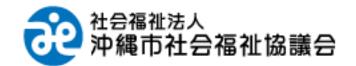
令和5年度

事業実績報告書



目次

1. 节	5年度事業計画書(里点日標)の報告	••••
2.実		
— 総		
	/	
	·····································	
	協会員加入促進事業及び自主財源促進事業	
	会員加入促進事業 ····································	
	社会貢献型自動販売機設置事業	
(4)	· ·報啓発事業····································	
(5)	」 選市社会福祉大会事業····································	
(6)	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
(7)]体助成事業	. 1
(8)		. 1
(9)	縄県共同募金会沖縄市共同募金委員会の設置・運営	
(赤い羽根共同募金運動	. 1
(歳末たすけあい運動及び歳末たすけあい義援金支給事業	• 1
- 地域	祉係─	
(10)	也域見守りネットワーク事業	• 1
(11)	こどもの未来応援事業	. 1
(12)	t生のまちづくりモデル事業 ······	· 1
(13)	中縄市ふれあいのまちづくり事業―1	
	沖縄市小地域ネットワーク事業	. 1
(14)	災害時あんしん避難支援事業	. 1
(15)	沖縄市ボラントピア事業	
(ボランティアセンター運営事業	2
(ボランティア登録・あっせん事業	2

	(3)	2 2
	(④特別清掃物件支援モデル事業「リスタート事業」	2 3
	(!	⑤福祉的要配慮者風水害ボランティアセンター運営事業	2 4
	(⑥沖縄市地域助け合いサービス事業	2 5
	(16)	沖縄市障がい者社会参加促進事業―1	
		手話奉仕員養成事業	2 6
	(17)	社会福祉実習生受け入れ事業(福祉総合相談係共同事業)	2 7
	— 福	祉総合相談係 —	
	(18)	沖縄市ふれあいのまちづくり事業―2	
		アウトリーチ相談事業	2 8
	(19)	フードバンク支援事業	
		①ひとり一品食料寄付運動	2 9
		②新型コロナウイルス関連フードバンク支援事業	3 0
	(20)	物品バンク事業(ジモティー協定事業)	3 1
	(21)	法外援護事業 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	3 2
	(22)	沖縄市障がい者社会参加促進事業―2	
		①要約筆記者養成事業 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	3 3
		②意思疎通支援事業 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	3 4
	(23)	生活福祉資金貸付事業	3 5
•	権利抗	雍護係一	
	(24)	高齢者居住サポートモデル事業	3 6
	(25)	沖縄市法人後見受任事業 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	3 7
	(26)	沖縄市市民後見推進事業 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	3 8
	(27)	沖縄市高齢者金銭管理等相談事業	3 9
	(28)	日常生活自立支援事業	4 0
		士	
	Æ :	+ E N.	1 1

1. 令和5年度事業計画書(重点目標)の報告

①福祉総合相談係の設置による継続的相談支援の強化

- ・アウトリーチ活動(アウトリーチ相談員)による相談支援362件
- ・コロナ禍で顕在化した市民の生活課題の相談支援3,386件
- ・市内福祉関係機関・団体と連携を図り、地域の課題解決のために「包括的支援 連絡会議(通称:よってたかって支援する会)の運営を行った(12回)
- ・複合的な課題を抱える世帯の支援(フードバンク事業を活用し、その世帯に寄り添う形で継続的な支援に取り取り組んだ)

② 多機関とのネットワーク構築と地域福祉活動の強化

- ・コミュニティソーシャルワーカー(CSW)による地域福祉活動(小地域ネットワーク事業の福祉連絡会への職員参加件数411回)
- ・企業による社会貢献活動の支援(企業からの食料の提供10,725.7kg)
- ・福祉と関わりがなかった市民も参加できる地域福祉活動の展開(ジモティー事業の物品提供件数61件※事業を通して、若い世代の福祉活動への参加が図られた)

③ 財政健全化に向けた取り組みの強化

- ・財政健全化委員会との連携(アンケートの回答と報告、令和6年度も引き続き 開催し、継続して財政健全化に取り組んでいく)
- ・地域に開かれた組織経営と効果的で効率的な事業運営(理事・監事への社協事業アンケートの取り組み等を通してより効果的な組織統治体制を確立し、よりよい組織運営と経営が図られた)
- ・地域福祉活動計画に基づいた事業の実施(順調、計画的に事業を実施しており、令和6年3月8日の福祉のまちづくり推進懇話会で報告を行った)

2. 実施事業

事業名 1	(1)法人運営事業
事業名 2	社会福祉に関する事業への参画及び協力
担当課	総務係
事業の目的	沖縄市における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的とする。(「定款」第1条より)また社会福祉に関する事業への参画及び協力に努め、公共の福祉の向上や、地域福祉の発展及び推進に寄与する。
事業の内容	(1) 正副会長会、理事会、評議員会の開催及び監査の実施(2) 係長会議、職務会議、各係内会議の開催(3) 社会福祉に関する事業への参画及び協力(4) 職員研修の実施及び各種研修会への参加・派遣
事業の効果	 <法人運営事業> 法人の健全な経営及び福祉事業推進のために各種会議を開催し、ガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上等を図ることができた。 正副会長会の開催 2回 理事会の開催 5回 評議員会の開催 3回 評議員会の開催 3回 評議員選任・解任委員会 1回 監査の実施
課題	法人運営で支出する県外先進地視察研修の予算確保。
備考	※各会議や研修会の詳細については、巻末資料①に記載。

事業名 1	(2)財政基盤強化事業
事業名2	
担当課	総務係
事業の目的	沖縄市社協の財政基盤の強化を図るために、「沖縄市社協財政健全化委員会」と連携し、安定的な自主財源確保に取り組む。
事業の内容	財政健全化委員会の委員向け「アンケート」を実施し、今後の沖縄市 社協の財政健全化に向けての方向性について検討を行い、10の提言に ついてとりまとめた(中間報告)。
事業の効果	【委員アンケートの回答からの10の提言(中間)】 ①社協の使命、理念、基本方針の明文化と周知 ②役員・事業支援体制の確立 ③部門、職員間連携の推進 ④多様な財源の確保・活用 ⑤委託事業の適正化 ⑥一般会員の増強 ⑦特別会員制度の整備と拡充 ⑧行政とのパートナーシップの推進 ⑨社協認知度向上に向けた取り組みの強化 ⑩3年計画での具体的取り組み (1)財政健全化委員の提言を受け、社協経営に関われる人材を理事として活用し、理事会の中で「財政」「社協経営」「新規事業」について議論を重ね、具体的取り組みを実施する。また、既存事業を含めた社協全体の事業について助言を行う「社協のあり方委員会を設置する。 (2)財政調整積立金の計画的な積立と運用を図る。 (3)権利擁護関係事業を中心とした新新規事業の検討。 【これからの沖縄市社会福祉協議会あり方委員会の開催】日時:令和6年2月29日(木)15:30~場所:沖縄市社会福祉センター2階 ゆい工房・調理室内容:①沖縄市社協の現状について
課題	提言の具体化と、財政に関する専門委員の配置。
備考	

事業名 1	(3-1) 社協会員加入促進及び自主財源促進事業
事業名2	会員加入促進事業
担当課	総務係
事業の目的	本会の趣旨に賛同する会員を募り、自主財源である会費の確保に努める。
事業の内容	本会の性格、福祉サービスの内容等を理解できるようチラシ等を作成し、市民等へ PR する。 (1) 一般会員…自治会を通して各世帯へチラシ等を配布し、世帯を対象に会員を募る。 (2) 賛助会員…市役所職員や福祉団体などの個人を対象に会員を募る。 (3) 特別会員…企業・事業所を対象に会員を募る。社協ホームページへのバナー広告の掲載、特別会員向け福祉講演会&名刺交換会開催。 ※会員種類ごとに会員証を発行。 ※(1)(3) へは福祉機器の無償貸出。
事業の効果	(1) 一般会費 4,040,070 円 (約8,080 世帯) 目標達成率 90% / 前年度比94% (2) 賛助会費 512,270 円 (533 人) 目標達成率 85% / 前年度比75% (3) 特別会費 1,920,000 円 (177 か所) 目標達成率 91% / 前年度比97% (4) 車椅子等の福祉用具の貸出:一般会員 97 件 特別会員 41 件 (5) 特別会員向け福祉講演会&名刺交換会の開催 日時:令和6年2月9日(金)15:00~17:00場所:沖縄市中央公民館 地下1階 研修室内容:『障がい者への合理的配慮と企業活動』講師:八幡隆司氏(NPO法人ゆめ風基金理事・事務局長)参加者:18名 ・自治会を通じて福祉用具貸与の周知を行ったことで、地域住民に周知を行うことが出来た。・地域助け合いサービス事業会員登録に伴う賛助会員新規加入の増。・広報活動(チラシ配布、業種会を通じた依頼)において特別会員の新規加入が7件に至った。・特別会員においては、会員向けの講演会・名刺交換会の開催。イベント情報の個別周知及び会員加入事業所の広報協力。
課題	① 一般会員…自治会未加入世帯の新規開拓及び自治会加入促進にかかる活動の取り組み。② 賛助会員…福祉まつり参加事業所などの関係機関、教育機関への協力依頼の強化。③ 特別会員…新規加入事業所の開拓及び継続の強化。④ 会員向け講座の提供による還元及び、市民向けの講座などを通じて加入促進を図る。
備考	※詳細については、巻末資料②に記載。

事業名 1	(3-②) 社協会員加入促進及び自主財派	京促進事業
事業名2	社会貢献型自動販売機設置事業	
担当課	総務係	
事業の目的	市民が気軽に社協の地域福祉活動に参加できる機機の売り上げの一部を寄付できる「社会貢献型自動原	
事業の内容	アサヒオリオン飲料株式会社と自販機設置主と協力 人・事業所)が社会貢献の一環として自動販売機を部または全部が当協議会へ寄付として入る仕組み。	
事業の効果	設置延台数:15台(解約1台) 合計:82,99 1. アサヒオリオン飲料株式会社 小計円 63,814円 設置先 ステップワン スクールサイドサンフラワー 子ども応援団 笑びん カスタム ライダーズ ショップ雅 ヘルパーステーション きじむな〜 (医) 真愛会 伊佐整形外科 NPO 法人 SUN'S コミュニティケアホーム「Life 高原」 介護サービスセンター桃原 (福) 沖縄にじの会 特別養護老人ホーム 知花の里 学習支援ひろば くじら寺子屋 AO/カリーヤーズ 海邦堂印刷 中部電気工事業協同組合 沖縄市美里自治会 (医) 光和会 山里整形外科 2. 設置主より売上を全額寄付 小計 19,180円 個人	
課題	設置箇所の新規開拓。既存の設置先へ、継続設置 新規販売機事業者の選定の検討。	の働きかけ。
備考		

事業名1	(4)広報啓発事業
事業名2	
担当課	総務係
事業の目的	広報紙「社協だより」やホームページ等での情報提供により、本会事業や福祉についての関心と理解を高める。
事業の内容	(1)「社協だより」の発行 2回 第 68 号、第 69 号を発行し、事業実績報告、赤い羽根共同募金の実施 状況などの報告を中心に、幅広い世代の市民に向けて発信した。 ① 発行部数:68 号…42,400 部、 69 号…42,220 部 ② 配布先:沖縄市内各世帯(自治会を通して配布)、寄付者、社協 会員、募金協力者等 (2)ホームページの運営及び各種ソーシャルネットワーキングサービス (SNS)の活用 (3) 各種事業の広報チラシの作成 随時作成・配布 (4) FM コザ「社協アワー」での社協事業や地域福祉活動の紹介 毎週水曜日/午前 11 時 30 分~ (30 分)※R5 年 6 月より開始
事業の効果	 (1) 広報紙やチラシにより、幅広い世代の市民に周知が出来た。 (2) 社協ホームページ等の更新を常時行い、最新の情報を提供することで、一般市民への事業の広報ができた。 (3) Facebook や X、ボランティアセンター公式 LINE などの SNS サービスを活用し、広く市民への情報提供を行うことができた。 (4) コミュニティ放送局 FM コザ「社協アワー!」が単独番組となり、職員及びゲストにより、社協事業や地域での活動について情報発信を行うことが出来た。
課題	(1) 広報紙の発行回数及び内容の充実及び、財源確保。 (2) SNS の継続的な発信。 (3) 「社協アワー!」の継続及び、スポンサーの開拓。
備考	

事業名 1	(5)沖縄市社会福祉大会事業
事業名2	
担当課	総務係
事業の目的	沖縄市の地域福祉の向上に寄与された方々を表彰し、その功績を称えると共に、市民や関係団体が協力して今後の地域福祉における取り組みの一層の推進を目指す。
事業の内容	(1)表彰委員会の開催 期日:令和5年12月18日(月)午後3時30分場所:沖縄市社会福祉センター (2)第40回沖縄市社会福祉大会の開催 期日:令和6年1月18日(水)13時30分開会会場:沖縄市民小劇場あしびなー 内容:①表彰式典 ②講演「車いす利用者が災害に遭ったら! ~障がい者に起きる事とは~ 講師 ビーチン芙美氏(車いすユーザー・社会福祉士) (3)①表彰・感謝状贈呈被表彰者計38件(団体含む) 特別功労者26件(団体含む) 社会福祉事業永年勤続功労者5件 優良社会福祉団体6件 模範自立者該当者なし 九州地区社協会長表彰1件 ②赤い羽根共同募金表彰・感謝状贈呈被表彰者計19件 表彰の部1件 感謝状の部7件 奉仕功労者11件
	(4) 大会冊子の制作 150 部 被表彰者、推薦団体、来場者、理事・評議員等へ配付
事業の効果	当日式典に参加されなかった被表彰者へ表彰状及び感謝状は直接の配送または郵送で対応した。 直接の配送については、被表彰者から活動の励みとなったとの言葉が寄せられ、継続的な地域福祉活動や奉仕活動につながっている。
課題	隔年開催の検討
備考	

事業名1	(6)沖縄市福祉まつり事業
事業名2	
担当課	全職員担当
事業の目的	市民の理解と参加を促進し、今後の地域福祉活動の進展と地域の支え合いの輪を拡大させることを目指すとともに、「一番街」を中心とした周辺商店街を活用することにより、周辺地域での地域福祉コミュニティ作りの推進を図る。
事業の内容	開催日時:令和5年10月15日(日)午前11時~午後5時開催会場:一番街商店街、サンシティ商店街、シアタードーナッツ内容:◆福祉団体等活動紹介 ◆ボランティア体験コーナー(車いす・高齢者疑似体験) ◆福祉団体・ボランティアステージ ◆FMコザの「福祉まつり」出張放送 ◆シアタードーナツ「映画『ケアを紡いで』無料上映会」 ◆トークセッション 出演:車椅子トラベラー 三代達也 氏車椅子女子 まきのみほ。氏 バリアフリーネットワーク会議 代表 親川修氏 ◆フードバンクコーナー(食料品寄付の受付) 市内福祉団体を中心に、展示・実演・手作りコーナー、ステージと工夫を凝らした内容で、老若男女問わず多くの来場者が楽しんでいる様子が見られた。また、参加団体以外にも、今回のまつりには、地域団体、市民、学生、企業等のボランティアの方々が協力し運営を行った。
事業の効果	①参加団体数 41団体 ②来場者人数 約820名 ④ボランティア参加人数 28名 ※周辺商店街組合との連携によりスムーズなイベント開催となった。
課題	福祉まつり意見交換会の開催による企画・内容の検討。
備考	

事業名1	(7)団体助成事業
事業名2	
担当課	総務係
事業の目的	沖縄市において社会福祉事業を行うことを目的とする団体に対して助成し、その団体の育成と地域福祉の向上を図ることを目的とする。
事業の内容	 (1)原則として(社会福祉法人や NPO 法人等の法人格を有しない) 任意団体へ社会福祉に関する事業に対して助成。 (2)助成金は、毎年度予算の範囲内において助成し、赤い羽根共同募金配分金を充てる。 (3)令和5年度より新設の助成枠としてボランティアグループ団体助成を実施。沖縄市ボランティアグループ登録団体へ募集をかけ、14団体(15事業)が応募。令和5年7月7日に外部委員による審査会を行い、4グループに支給決定。
事業の効果	沖縄県共同募金会から当会への配分金額 5,363,424 円のうち、1,857,000 円を 14 団体(15 事業)と 421,000 円を 37 自治会へ地域福祉活動費として助成。
課題	助成審査の選考基準及び審査書類の整備。
備考	※配分の詳細については、巻末資料③に記載。

事業名 1	(9)福祉サービス苦情解決事業
事業名2	
担当課	総務係
事業の目的	当会が提供するサービスに関する苦情への適切な対応を行うとともに、利用者の満足度を高めることを目的とする。
事業の内容	職員に、苦情解決責任者1名と苦情受付担当者2名を配置。また、利用者の立場及び特性に配慮した適切な対応を推進するために、第三者委員2名を配属。窓口に意見箱を設置し、苦情相談窓口のポスターを貼り、啓発する。 苦情などの申し出があった場合は、責任者または第三者委員へ報告し適切な対応を行う。
事業の効果	(1) 第三者委員:2名(男女)へ委嘱 (2) 苦情解決責任者:1名(事務局長) (3) 苦情受付担当者:1名(総務係職員)を配置 (4) 苦情申込方法:①窓口に意見箱を設置 ②電話、メール、FAXにて受付 (5) 苦情受付件数:0件
課題	苦情受付時やクレーム時の対応や体制について、新人職員への周知の 徹底。
備考	

事業名1	(9-1) 沖縄県共同募金会沖縄市共同募金委員会の設置・運営		
事業名2	赤い羽根共同募金運動		
担当課	総務係		
事業の目的	沖縄市社会福祉協議会内に沖縄県共同募金会沖縄市共同募金委員会を 設置・運営し、本市の地域福祉推進に寄与する。		
声光の内容	 (1) 赤い羽根共同募金運動の実施 ① 戸別募金…自治会を通して募金の協力を求める。 ② 法人・個人募金…民生委員を奉仕員とし、企業等へ訪問し協力を求める。 ③ 職域募金…市内の企業や事業所の職員を対象に協力を求める。 		
事業の内容	 ④ 街頭募金…福祉施設・団体などに依頼し、街頭で呼びかける。 ⑤ 学童募金…市内の小・中学校へ依頼して呼びかける。 ⑥ 募金箱…募金箱設置協力店を募集、募金を呼びかける。 (2)沖縄市共同募金委員会 運営委員会 2回(うち書面決議1回) 		
事業の効果	・赤い羽根共同募金目標額 13,059,000 円に対し 10,057,871 円 (うち 市内で集まった募金額: 9,138,732 円) の募金が集まり、77%の達成率 となった。前年度と比較すると、募金総額は 668,977 円の減となった。 ① 戸別募金 目標達成率 81.3% 前年度比 97.1% ② 法人募金 目標達成率 61.1% 前年度比 81.9% ③ 職域募金 目標達成率 36.0% 前年度比 77.8% ④ 街頭募金 目標達成率 53.9% 前年度比 96.7% ⑤ 学童募金 一 前年度比 91.0% ⑥ 個人・その他・募金箱 目標達成率 100.8% 前年度比 113.4%		
課題	① 運営委員会の機能強化、配分審査委員会の開催。② 広報活動(募金及び使途の説明)及び協力依頼の強化、共同募金に対する関心を高める。		
備考	※詳細については、巻末資料④に記載。		

事業名 1	(9-2) 沖縄県共同募金会沖縄市共同募金委員会の設置・運営
事業名2	歳末たすけあい運動及び歳末たすけあい義援金支給事業
担当課	総務係
事業の目的	沖縄市社会福祉協議会内に沖縄県共同募金会沖縄市共同募金委員会を 設置・運営し、本市の地域福祉推進に寄与する。 また、募金は社会的孤立や経済的困窮の状態にある生活困窮者など 様々な生活課題を抱えた方々に対して、住み慣れた地域で安心して新年 を迎えられるよう義援金を配布する。
事業の内容	(1) 歳末たすけあい運動の実施 ① 戸別募金…自治会を通して募金の協力を求める。 ② 法人募金…民間企業や福祉事業省等へ協力を求める。 ③ 職域募金…市内の企業や事業所の職員を対象に協力を求める。 ④ 個人募金…広報を通じて募金の協力を求める。 (2) 歳末たすけあい義援金支給事業の実施 歳末の時期に、地域で困っている世帯の調査を自治会、民生委員児童委員、自立支援機関等関係機関を通して世帯把握を行い、義援金配分世帯を決定する。※生活保護受給者は対象外配分金1世帯あたり 世帯主10,000円 2人目以降7,000円加算
事業の効果	(1) 歳末助け合い運動末たすけあい募金目標額 4,100,000 円に対して3,330,008 円の募金が集まり、81.2%の達成率となった。前年比216,034 円の増。 ① 戸別募金 目標達成率 78.0% 前年度比 95.0%② 法人募金 目標達成率 47.5% 前年度比 169.9%③ 職域募金 目標達成率 115.6% 前年度比 139.3%④ 個人募金 目標達成率 105.1% 前年度比 269.5% (2) 歳末たすけあい義援金支給事業 202 世帯 424 人 3,570,000 円を支給することができた。 ① 歳末たすけあい募金の広報・周知、依頼の強化。
課題	① 歳末たすけあい募金の広報・周知、依頼の強化。② 歳末たすけあい義援金の世帯把握について、自治会及び関係機関と調整し、調査の負担軽減や必要世帯をより広く把握できるような実施の方法を検討。
備考	※詳細については、巻末資料⑤に記載。

事業名 1	(10)地域見守りネットワーク事業
事業名2	
担当課	地域福祉係
事業の目的 ; 	地域で支援が必要な高齢者等の見守りを、地域住民、民間事業者、福祉専門機関等の沖縄市内の様々な主体が、役割分担と相互連携を行い、ネットワークを構築し展開することにより、誰もが安心して暮らし続けることのできる地域体制作りを推進することを目的とする。
-	(1) 見守り活動についての広報・啓発 (2) 見守り活動実施者、見守りボランティアの育成 (3) 民間事業者等に対する活動への参加呼びかけ (4) 自治会・民生委員・専門機関等との支援ネットワークの構築 (5) その他、地域見守り活動に関する相談対応 *見守り活動実施者は、「新聞や郵便物がたまっている」「生活に困窮している様子がある」「来店者の様子が通常ではない」などの異変に気づいた場合は、その内容を社協へ連絡・相談をする。
	(1)協定締結事業所数 35事業所 (2)地域見守りネットワーク協定事業所連絡会の開催 1回参加事業所:20事業所 参加者:33名日時:令和5年12月18日14~16時内容:①事業説明「地域見守りネットワークについて」②学習会「認知症を理解し、地域で支えよう」講師:地域包括支援センター中部北瀧川成弘氏・渡邊リサ氏③各機関より活動報告・情報交換 (3)事業所等からの見守り連絡・対応件数 2件 (4)協定事業所へ見守り活動についてのアンケート送付数:35事業所 回答数:8事業所 (5)見守り活動者用バッジ・ステッカーの作成及び配布(随時)(6)見守り広報用チラシ・ポスターの配布(随時)
	見守り活動実施者・協定事業所を増やす取り組みの強化。
課題	…地域における多様な見守り活動を展開し、理解者を広げる。

事業名1	(11)こどもの未来応援事業
事業名2	
担当課	地域福祉係
事業の目的	すべてのこどもの未来を応援するため、地域住民等や企業・団体等の 新たな主体の参画を促進することで、活動参加者相互の役割分担と交流・ 連携を図り、こどもたちが安心して暮らし続けることのできる福祉のま ちづくりを推進する。
事業の内容	(1) こども支援団体連絡会の開催(2) 支援活動についての広報(3) 支援を希望する企業等と支援団体とのマッチング(4) こども支援団体立ち上げ等に関する相談支援(5) こども支援ボランティアの育成(6) 自治会、民生委員、専門機関等との支援ネットワークの構築
事業の効果	(1) こども支援団体との連絡調整(随時) ・市内こども支援団体担当 LINE グループを作成し、情報提供や各団体間とのネットワークづくりを実施 (2) 支援企業等とこども支援団体間のコーディネート(随時) 〈支援企業等〉味自満チェーン、アワセそば、上門工業株式会社 Eスペースグループ、ヤクルト沖縄、米米クラブ、久田病院 泡瀬メモリアルパーク、スターバックスジャパン、ろうきん ヘルプオキ、ムギコ沖縄、嘉手納米軍基地 (3) JAおきなわちゃんぷるー市場・生産者組合共催「こども応援 プロジェクト」の継続実施 ※毎週火・木、第2水曜日、お野菜の提供 (4) 上間天ぷらプロジェクトの継続実施 ※月2回、天ぷら15,000円分を子ども支援団体へ贈呈 (5) こども支援団体への指定寄付(1件/100,000円) (6) フードバンクの提供(284件) (7) こども支援団体連絡会の開催 日時:令和5年9月5日13:30~15:30 内容:①JA・生産者組合とこども支援団体の情報交換 ②支援団体ポータルサイト「カケハシオキナワ」説明会 ③各団体間の情報交換
課題	こども支援活動についての相談が増えているため、相談支援対応できるコーディネーターが必要。
備考	

事業名1	(12)共生のまちづくりモデル事業
事業名2	
担当課	地域福祉係
事業の目的	LGBTに関して地域での理解を深める取り組みや、LGBT当事者の支援と、災害時に避難情報や避難所等での生活に不安を抱える外国人を支援することにより、誰もが住みよい多文化共生のまちづくりの推進を目的とする。
事業の内容	(1) LGBT当事者や支援者等の情報交換、交流の場の設置。 (にじいろゆんたく会の開催) (2) LGBT広報啓発イベントの実施及び関係団体への支援。
事業の効果	 (1)にじいろゆんたく会の開催 ※当事者の事情により休止。ただし、必要に応じて活動への協力を行う。 (2)沖縄市セクシャリティ研究会の活動支援 当事者同士の話し合いや情報交換を目的としたボランティアグループとの情報交換や支援。 ※研究会の活動なし。 (3) LGBT に関する相談窓口への問い合わせ 1件 ※男女共同参画センター相談員を案内。
課題	他の相談支援機関や、活動場所が増えてきたため、事業廃止をする が、今後も相談や当事者団体の支援は継続して行う。
備考	

事業名1	(13)沖縄市ふれあいのまちづくり事業―1
事業名 2	沖縄市小地域ネットワーク事業
担当課	地域福祉係
事業の目的	市民福祉活動を積極的に促進し、自治会を中心とした住民参加型の小地域ネットワーク事業を展開することにより住民主体の誰もが安心して生活ができる「福祉のまちづくり」を進めることを目的とする。
事業の内容	自治会、民生委員児童委員、老人クラブ、婦人会、青年会、ボランティア等の地域住民を中心に、要援護者やその家族に対する小地域ネットワークを形成し、見守りや必要な福祉サービス等へつなげる。また、各自治会の特性に応じた地域福祉活動を支援する。 (1) 各小地域ネットワーク活動(福祉連絡会等)への職員参加、連絡調整、相談支援活動 (2) 小地域ネットワーク事業 実践報告会の開催
事業の効果	(1) 小地域ネットワーク事業の実施 ① 事業指定自治会 37 自治会 ② 福祉連絡会への参加及び資料配布 411 回 ③ 泡瀬団地自治会での福祉連絡会の開催 10 回 (2) 福祉連絡会「見守り・地域交流・防災」事業等への参加協力 ①指定自治会 50 回 (3) コミュニティソーシャルワーク活動の実施 福祉連絡会内でのケース相談や来所、電話相談に CSW が対応。 ●自治会、福祉関係機関との連携・協力が図られた。 ●福祉連絡会を通して、多様な機関とのネットワークが構築できた。 ●福祉連絡会を開催し、各地域における要援護者及び福祉・生活課題の 把握 (共有) が図られた。 ●自治会内でのボランティア活動の基盤整備が図られ、地域福祉活動に 住民の理解と協力が得られた。 ●感染症等で控えられていた地域福祉活動が再開され、コロナ禍前に開催されていた友愛訪問活動などの地域での支え合い活動が活発に行われるようになった。 ●地域ふれあい交流行事(じゅーしー会食会、ピクニック等)が再開され、要援護者等の見守り活動に加え、地域での居場所づくりやサロン活動も増えた。 ●自治会や民生委員、地域ボランティア等に対して、福祉や防災等関連研修を実施することにより、地域にお住まいの高齢者や障がい者等の「要支援者」に対する支援への意識啓発が図られた。
課題	地域生活課題の把握に努め、ニーズに応じた支援体制の構築ができるよう担当者および CSW の専門性の向上が求められる。
備考	

事業名 1	(14)災害時あんしん避難支援事業
事業名2	
担当課	地域福祉係
事業の目的	住民ひとりひとりの災害に対する意識の高揚が何よりも大切な事であり、自主防災組織等を中心とした地域住民相互の支えあいにより、避難 行動要支援者への支援体制作りを図る。
事業の内容	(1) 個別避難計画の作成、修正、更新 (2) 情報提供同意者への支援 ・災害前後に注意喚起や安否確認 ・小地域ネットワークを通した避難支援や平時からの見守り 体制の構築 ・避難訓練や地域活動への参加促し (3) 事業周知、啓発 ・自治会、関係機関への周知活動、学習会の開催 ・講演会の開催 「災害時のバックアップについて」講師:稲垣暁先生 (4) 避難訓練の実施(個別避難計画の検証) (5) 災害時要配慮者支援団体への活動支援 (6) 専従職員の資質向上(研修、勉強会、調整会議)
事業の効果	●名簿登録者数 93名 ●計画作成数 93件 ●計画作成意向調査アンケートからの作成・対応件数 42件 ●計画更新対応件数 61件 ●関係機関との調整、調整会議 38件 ●関係機関との顔合わせ(小地域ネットワークを通した支援)9件 ●避難訓練の実施 5件 (人工呼吸器使用登録者1名含む) ●災害前後の安否確認 安否確認、注意喚起架電:444回 安否確認訪問:5件 / 関係機関との連携:4件 ●避難訓練や地域活動の参加促し 9件 ●事業周知、啓発 113件 ●勉強会・講演会 20件 ●災害時要配慮者支援団体への活動支援(*3団体) 災害講話・災害活動支援 9件 ●研修参加 9件
課題	名簿登録者、計画策定者に対する避難支援ネットワークづくりのため の関係機関・団体との連携。
備考	※沖縄市からの受託事業。※地域での防災活動への協力については、巻末資料⑦に記載。

事業名1	(15-①) 沖縄市ボラントピア事業
	ボランティアセンター運営事業
担当課	地域福祉係
事業の目的	市民及びボランティア団体や個人・企業に対して、活動の支援を行うことを目的と する。また、ボランティアコーディネートにより、人と人が支え合うまちづくりに貢献することを目的とする。
事業の内容	(1) ボランティア団体・個人へ会議室(市民活動交流センター)や、機材、DVD等の貸し出しを行う。(2) ボランティアに関する相談受付を行い、市民や企業等のボランティア参加の支援をする。(3) ボランティア情報を市民に提供し、活動への広報・啓発を行う。
事業の効果	(1)ボランティアや福祉団体への支援 ①福祉機材等の貸出:66件 ②市民活動支援センターの貸出:431件 (2)ボランティアに関する相談支援・関係者との業務調整:456件 (3)ボランティア情報紙「ぼらなび」の作成及び配布:毎月1回発行 (4)ボランティア情報 BOX の設置:62 か所 (5)ボランティアパネル展示 ①沖縄市立図書館 期間:令和5年9月20日~10月25日 ②沖縄市役所 期間:令和6年1月22日~1月26日 (6)FM コザ社協アワー(毎週木曜日)内にて広報活動:随時 (7)スマートフォンアプリLINEにて情報発信 20,269通 (8)ボランティア管理システム導入(調整会議1回) (9)ボランティア保険加入件数 160件(全加入者数:10,124名) ① ボランティア活動保険:個人11件、団体30件 ② 送迎サービス保険:3件 ③ 福祉サービス総合補償:13件 ④ ボランティア門連研修への参加 ①中部地区社会福祉協議会連絡協議会 ボランティア部会令和5年4月~令和6年3月(毎月第3水曜日 午後2時~4時) ②日本ボランティアコーディネーター協会オンデマンドボランティアコーディネーション基礎研修[eラーニング]「ボランティアとコーディネートの理解」「ボランティア受け入れのマネジメント」 ③ 「市民社会をつくるボランタリーフォーラム TOKYO」日時:令和6年2月10日(土)~2月11日(日)場所:東京ボランティア・市民活動センター 【効果】地域福祉、ボランティア活動に関する情報提供ができ、市民や関係団体へボランティアセンターが周知されてきた。市民活動やボランティア活動に関する相談が増えている。
課題	LINE アプリによる広報活動のさらなる充実・強化。ボランティア活動希望者への活動先の開拓。
備考	

事業名 1	(15-②)沖縄市ボラントピア事業
事業名2	ボランティア登録・あっせん事業
担当課	地域福祉係
事業の目的	ボランティア活動を希望するものと、ボランティアによる支援必要とする のを、マッチングさせ、人と人が支え合うまちづくりに貢献することを目 とする。
事業の内容	 (1) ボランティア活動を希望する団体・個人へ、活動に関しての情報提供を行い、ボランティアとして登録し、ニーズに合わせたボランティア活動をコーディネートする。 (2) ボランティアの支援を必要とする団体・個人に対しても同様に、ニーズに合ったボランティアの派遣を行う。 (3) 市内小中学校と連携し、特別支援教育サポーター(スクールボランティア)の派遣を行う。 (4) その他、市民の福祉的ニーズに応じた活動への支援を行なう。
事業の効果	(1) 団体登録実績数 135 団体 (2) 個人登録実績数 336 名 (3) 個人宅等へのボランティア派遣実績 ・依頼数:152 件 派遣数:100 件 派遣者数:304 名 (4) 行事・イベント等へのボランティア派遣実績 ・依頼数:44 件 派遣数:272 名 (5) 旧盆助け合いお掃除ボランティア活動 ※市内高齢者、障がい者等宅の清掃活動 ・活動実施件数:8 件、派遣者数:43 名 (6) 年末助け合いお掃除ボランティア活動 ※市内高齢者、障がい者等宅の清掃活動 ・活動実施件数:9 件、派遣者数:44 名 【効果】ボランティアセンターの周知が進みボランティア登録者が増加。同時に、ボランティアの支援が必要な方からの直接の依頼が増え、地域住」の福祉課題と市民ボランティアの活動をつなぐ役割を果たしている。
課題	多様なボランティアニーズに応じた、より多くのボランティア人材の 確保のためボランティアセンターの広報活動の強化。 活動希望者の増加に伴い、ボランティア活動先の開拓なども同時に行って いく必要がある。
備考	

事業名 1	(15-③) 沖縄市ボラントピア事業
事業名2	福祉・ボランティア人材養成事業
担当課	地域福祉係
事業の目的	地域・学校・各種団体・事業所等で、福祉教育を実施することにより、地域の さまざまな福祉的課題に関心をもち、解決に向け取り組もうとする人材を育成 し、福祉のまちづくりを推進することを目的とする
事業の内容	(1)福祉やボランティアに関する講座の開催、人材養成研修の実施。(2)福祉教育に必要な、講師および職員派遣、福祉機材の貸し出し、資料の提供等を行う。(3)地域の福祉課題やニーズに合わせた、福祉教育や活動プログラムの作成と実施、相談、調整を行う。(4)高校生の福祉体験学習「サマートライアルツアー」の開催
事業の効果	(1)福祉体験学習の実施協力 ・体験実施回数 49回 ・講話実施回数 17回 延べ参加者 3,327名 ・福祉講話実施:視覚障がいに関する講話 3回 聴覚障がい(講話)5回 身体障がいに関する講話 2回 福祉やボランティアに関する講話 6回 職業人(福祉職)講話 1回 障がい(視覚・身体・聴覚)のある方と交流・インタビ ユー形式で学習 1回 高齢者疑似体験学習 24回 車イス体験学習 3回 アイマスク体験学習 22回 福祉用具の貸出 50回 (2)福祉教育に関する相談支援件数(連絡調整、訪問)264件 (3)高校生の福祉体験学習「サマートライアルツアー」12名参加 福祉とボランティア講話、車いす介助体験、市内のいきデイやサロンにて交流 (4)ボランティア養成講座 ①音訳ボランティア養成講座 ①音訳ボランティア養成講座 ①音訳ボランティア養成講座(沖縄市立図書館・中央公民館と共催で実施)受講生18名 日時:令和5年5月18日、25日、6月8日、15日、22日 7月13日、20日、27日、8月10日、17日全10回 ②児童館学習支援ボランティア養成講座 受講生25名 日時:8月17日、24日、31日、9月7日、21日全5回(活動調整のオリエンテーション含む) 【効果】コロナが5類に引き下がり、地域や学校等で事業実施が再開した。学校だけにとどまらず地域でも福祉教育を実施し、福祉的課題に関心をもってもらうきっかけとなった。
課題	多様な福祉教育メニューの開発や、ボランティアニーズに即した人材 育成講座の企画・内容の検討。
備考	

事業名 1	(15-④)沖縄市ボラントピア事業
事業名2	特別清掃物件支援モデル事業「リスタート事業」
担当課	地域福祉係
事業の目的	現に居住している物件で、家屋内に物を溜め込み生活環境が著しく悪化している居住者への支援を行なうため、通常の清掃活動では、清潔に行えることができない家屋内の掃除や片付けを専門業者と関係機関等で行い、居住者の地域での安定した生活の推進および福祉の増進に寄与することを目的とする。
事業の内容	(1)物件調査(事前調査・経費の見積もり・調査に必要な対応) (2)特別清掃(受託業者による家屋内清掃・消毒) (3)関係機関・団体による特別清掃(ゴミ・廃棄物の処理、特別清掃への参加協力)
事業の効果及び課題	(1)相談件数 3件 (2)申込件数 2件 (3)実施件数 2件 (4)協定締結専門業者 2社 【効果】通常の清掃活動では対応が困難だった世帯へ介入する手立てができ、相談先として認知され始めてきた。
課題	財源の確保と、清掃活動実施に向けての地域住民・関係機関・清掃業者との連携強化。
備考	

事業名1	(15-⑤) 沖縄市ボラントピア事業
事業名2	福祉的要配慮者風水災害ボランティアセンター運営事業
担当課	地域福祉係
事業の目的	台風、豪雨、高潮などによる災害の発生後、沖縄市におけるボランティアの受け入れ体制の確保を図り、被災した福祉的要配慮者への支援活動が円滑かつ効果的に展開されることを目的とする。 (※福祉的要配慮者…福祉的な支援が必要な方。当事業の対象要件①独居の高齢者・障がい者、②家族や親族の支援が得られない方、③経済的困窮で業者等への依頼が困難な方)
事業の内容	(1) 風水災害ニーズ受付・相談・調査(2) 風水災害ボランティア活動調整(マッチング)(3) 機材の貸出(4) 風水災害ボランティア活動支援(5) 風水災害ボランティアの募集・登録(6) 防災担当関係機関・団体との連携・協力
事業の効果及び課題	【令和5年台風6号の被害に関する沖縄市社協災害ボランティアセンターの開設】 (1) 開設期間8月7日~9月1日(26日間) ※ボランティア派遣については9月22日まで活動を継続。 (2) 被害状況調査 ①市内自治会、地域包括支援センターなどへ FAX にて被害状況・利用希望を調査 45件 ②避難所(沖縄アリーナ)での聞き取り調査 4件 (3) 広報・周知活動沖縄市社協ホームページ、SNS(ボランティアセンター公式 LINE、X、facebook、ジモティ)、沖縄市公式 LINE、新聞報道など (4) 相談件数 52件 (5) ニーズ受付・申請件数 37件 ①ボランティア派遣件数 25件 ②職員対応件数 5件 ③その他 12件 <①③依頼内容の内訳>※重複あり下見調査24件、食料支援5件、移動支援2件、引越し支援3件、家財道具の撤去4件、食料支援5件、移動支援2件、引越し支援3件、家屋の修繕4件、福祉金貸付相談1件、技術支援5件 <③対応内容の内訳>対応困難5件、本人対応5件、一般ボランティア対応2件 (6) ボランティア申し込み人数 55名 ①新規ボランティア 31名 ※市内6名、市外18名、県外2名、不明5名 ②既登録者 24名 ※団体1件(18名)含む (7) ボランティア派遣人数 65名 (8) 職員体制センター長、調査や受付など各担当係へ職員を配置した。 (9) 休日対応職員数 延べ19名 8月11日~8月13日の3日間を午前・午後に分け出勤。 (10)事故 0件 (11)激励・見舞い 3件 スポーツドリンク、食料品などの提供
課題	災害ボラセン運営から支援まで社協職員のみで活動するのはマンパワー不足。技 術を要する支援依頼も多く、専門性のある技術職の企業等との連携が必要。
備考	※災害ボランティアセンター実績の詳細は、巻末資料®に記載。

事業名 1	(15一⑥)沖縄市ボラントピア事業
事業名2	沖縄市地域助け合いサービス事業
担当課	地域福祉係
事業の目的	地域での助け合い、支えあいを基盤とした住民参加による相互援助の 在宅福祉サービス(有償)を実施し、地域住民が安心して暮らすことが でき、誰もがいきいきと生活できる地域づくりを推進する。
事業の内容	(1) 依頼者、支援者の受付・登録(※会員制度のため登録制) (2) 支援ニーズ(依頼)の受付・相談 (3) 依頼者と支援者のマッチング(調整)、連絡 (4) 支援者の募集、養成 (5) 広報活動 (6) 自治会や民生委員、関連機関・団体との協力や連携
事業の効果及び課題	(1) 相談援助件数 57件 (2) 依頼申込件数 53件 (3) 活動実施件数 45件 (4) 活動派遣人数 延べ49名 (5) 登録会員数 利用会員 13名 協力会員 20名 (5) 広報活動 ・福祉連絡会参加者、ボランティア登録者へ募集呼びかけ ・FM コザ社協アワー、ボランティアパネル展 【効果】住民参加型サービスとして、地域住民がお互いに支えあい、助け合う仕組みづくりができた。事業の広報周知ができ、依頼の相談が増えてきた。
課題	関係機関への事業の周知と連携。相談・依頼に対応できる人材(サポーター)を増やすための取り組み。
備考	

事業名 1	(16)沖縄市障がい者社会参加促進事業―1						
事業名2	手話奉仕員養成事業						
担当課	地域福祉係						
事業の目的	聴覚障がい者等の社会参加の促進と自立を図るため、身体障がい者福祉の概要や手話通訳の役割や責務等について理解ができ、手話通訳に必要な手話語彙、手話表現技術及び基本技術を習得した手話通訳奉仕員を養成することを目的とする。						
事業の内容	(1) 身体障がい者の福祉に理解と熱意を有するものに対し、厚生労働省の示す「手話奉仕員養成カリキュラム」に準じ、聴覚障がい者のコミュニケーション手段である手話の指導を行う。 (2) 手話の指導は、指文字、手話単語、文法、障がい者福祉制度、手話・聴覚障がい者運動の歴史について、実技及び講義形式で行う。また、適宜、通訳現場の見学や聴覚障がい者のとの交流の機会を設ける。						
事業の効果	 (1) 講座の実施 ①基礎課程 : 令和5年4月18日開講~令和6年1月23日全35回(70時間)受講者7名/修了者6名(延べ参加者:208名) (2) 手話奉仕員養成講座運営委員会の実施運営委員会・2回、定例作業部会:1回 (3) 手話奉仕員登録者の活動の支援書籍・DVD等の貸し出し103回 (4) 現任研修の実施実施全12回(24時間)延べ参加者140名 (5) 事業の広報FMコザ社協アワーにて事業と手話サークルの案内2回 						
課題	手話奉仕員登録者へのフォロー体制の充実と、障がい者福祉協会・行 政担当課との連携の強化。						
備考	※沖縄市からの受託事業。令和6年度より受託なし。						

事業名1	(17)社会福祉実習生受け入れ事業							
事業名2								
担当課	全職員担当							
事業の目的	実習生に対し、実習をとおして相談援助技術等を学ぶ場を提供することで、社会福祉の増進及び人材育成に寄与する。							
事業の内容	(1) 社会福祉相談援助実習生の受け入れ 「社会福祉士相談援助実習受入に関する要綱」を策定し、実習を希望 する学生を受け入れる。(2) その他福祉現場実習生の受け入れ 必要に応じて本会事業等の説明を行う。							
事業の効果	学生の実習テーマや達成課題に沿うよう実習プログラムを組み、各種福祉現場実習生の受入を行った。 1. 社会福祉相談援助実習生の受け入れ ① 対象:沖縄大学 1名 日時:令和5年8月14日~9月19日(計23日間) ② 対象:琉球大学 1名 日時:令和5年8月14日~8月25日(計10日間) 2. 就業体験実習の受け入れ 対象:沖縄ろう学校 1名 日時:令和5年11月13日~11月17日(5日間) 社協業務を通じて、社協組織や役割、地域福祉に関する取り組み等について理解を深めてもらうことができ、次世代の福祉人材育成に寄与することができた。							
課題	・社会福祉士養成 新カリキュラム (ソーシャルワーク実習) に基づいた 実習プログラム内容についての検討。・社協全職員が実習指導に対する意識を高めていく。							
備考								

事業名 1	(18)沖縄市ふれあいのまちづくり事業―2						
事業名2	アウトリーチ相談事業						
担当課	福祉総合相談係						
事業の目的	市民福祉活動を積極的に促進し、自治会を中心とした住民参加型の小地域ネットワーク事業を展開することにより住民主体の、誰もが安心して生活ができる「福祉のまちづくり」を進めることを目的とする。						
事業の内容	要支援者などに対しての訪問相談や見守りを通した支援、地域の誰もが住みよい生活環境の整備や地域での見守りネットワーク構築による地域づくり活動を行う断らない相談活動を行うアウトリーチ相談員を配置する。 また、沖縄市民生委員児童委員協議会や、市内各関係機関と連携した相談支援活動を行う。						
事業の効果	・アウトリーチ相談員を設置し4年目となることで地域への活動の認知が広まってきている。 市内各自治会で出張相談会を行うことができた。これまで潜在していた、多問題を抱えた世帯、専門機関とのつながりがなかった世帯等の相談支援が行うことができた。 昨年から引き続き生活支援コーディネーター等との連携会議を行い沖縄市の移動支援体制についての取り組みに力を入れた。 (1) アウトリーチ相談員の設置相談支援件数件362件 (3) かけはし無料法律相談の開催令和5年4月~令和6年3月12回(29件) (3) 出張相談会の開催3箇所で毎月開催(海邦町自治会、泡瀬団地自治会事務所、東桃原自治会) (4) 包括的支援体制づくり連絡会の開催12回						
課題	市が行う重層的支援体制事業との連携を図る。 アウトリーチ相談の更なる推進						
備考	※アウトリーチ相談の実績の詳細は、巻末資料⑨に記載。						

事業名 1	(19-①)フードバンク支援事業						
事業名2	ひとり一品食料寄付運動						
担当課	地域福祉係						
事業の目的	市民から食料品等の「おすそわけ」「ご提供」を頂き、いただいた食料 品等を、必要な世帯へお渡しすることを目的とする。						
事業の内容	 〈フードバンク活動・ひとり一品食料寄付運動〉 (1) 地域住民が公民館(自治会事務所)へ食料を届ける。 (2) 公民館(福祉連絡会)から社協へ食料をまとめて届ける。 〈フード・食料品等提供〉 (1) 緊急に食料支援が必要な方へ食料(約1週間分を目安)を渡す。 (2) 子ども支援団体や生活困窮者支援団体へ食料を配布する。 						
事業の効果	(1) 自治会提供(お中元企画・お歳暮企画として年2回実施) 523 キログラム (2) 企業・団体提供 10,725.7 キログラム (3) 個人提供 798.1 キログラム 合計 12,046.8 キログラム 市民や企業・団体より、今年度も米・缶詰・インスタント食品・調味料 など多くのご提供をいただいた。フードバンク活動が多くの住民の方々 の理解が得られ、参加しやすい身近な地域福祉活動として広く認知されている。						
課題	(1) 食料品等保管場所が少ないため、外部での保管場所の検討。 (2) 安心・安全な食料品保管・管理の体制						
備考							

事業名 1	(19-②)フードバンク支援事業							
事業名 2	新型コロナウィルス関連フードバンク支援事業							
担当課	福祉総合相談係							
事業の目的	新型コロナウィルス感染症に羅疾患し、在宅療養または濃厚接触者と 川断された方及びその世帯に対し、食料品(フードバンク)を提供する ことにより、療養期間と自宅待機期間の生活を支援することを目的とす 。							
事業の内容	 ① 対象世帯は、沖縄市社会福祉協議会、電話にて申し込む、 ② 社協は、世帯人数に応じて約2週間分の食料を配達する。 ③ 社協は申請者へ配達日時を連絡し、玄関前または指定場所へ配達をする。原則として、申し込み日の当日に配達とする。 ④ 配達終了後、配達人は申請者宅へ配達終了の連絡をし、申請者はすみやかに受け取る。 ⑤ 配達は、申請者・配達人の双方とも接触しない方法にて行う ⑥ フードによる支援以外の生活課題や相談がある場合については CSWやアウトリーチ相談員へつなぐこととする。 							
事業の効果	 ① 実施期間 令和5年4月1日~令和5年6月26日まで ② 支援件数 9世帯 ③ 支援人数 21人 ④ 主な提供品 食料(米、缶詰)、菓子類、赤ちゃん用ミルク、紙おむつ日用品(ティッシュ、歯磨き、生理用品、マスク) ⑤ 協力事業所 株式会社仲本工業、イオン琉球株式会社(黄色いレシートキャンペーン)、JAおきなわ、居酒屋味自満チェーン、ヘルプオキ合同会社 							
課題	食料品等の安定的な確保と、食料や物品を提供可能な企業・事業所と の連携。							
備考								

事業名 1	(20)物品バンク事業						
事業名2	ジモティー協定事業						
担当課	福祉総合相談係						
事業の目的	市民や企業からの寄贈物品を有効に活用するため、株式会社ジモティー社と協定を締結し、福祉施設・事業所とのマッチングの効率化を促進するとともに、関係機関・団体の後方支援に繋げることを目的とする。						
事業の内容	市民・企業等から寄贈物品を受け付ける ① ジモティー内の沖縄市社会福祉協議会ページへ情報を掲載 ※譲渡が可能な対象者は沖縄市内の福祉関係団体、自治会、ボランティア団体等とする。 ② 関係機関や社会福祉法人に新着のお知らせをする ③ 受け取り機関に譲渡する						
事業の効果	市民より、多くの子供服、家電、食器類等多くの物品の提供があった。 令和 5 年度物品取引件数 61 件						
物品掲載後取引の連絡が来るがほとんどが譲渡対象外の顧客 い合わせであり、市内福祉関係団体に情報が行き届いていない。 る。広報や周知活動に力を入れ市内の福祉団体へ物品が行き届 取り組みが必要である。							
備考							

事業名1	(21)法外援護事業										
事業名2											
担当課	福祉総合相談係										
事業の目的	現行の法律や制度での対応が難しく、なおかつ緊急に援助が必要な困 窮世帯に対し食費等の生活費等を支給することにより、世帯の生活維持 を図る。										
	生活維持向けての	10万円を限度として、当該申請世帯に必要と認められる食費やその他生活維持に必要と認められる経費を支給。ただし、今後、生活の自立に向けての支援策を活用し自立の見込みのある世帯が対象。 (1) 申請件数及び支援金額									
			援助申請		支給/現物総	支給/現物給付		替	食糧支援		
事業の内容	件数		7		7			0		200	
	金額/	金額/重量 424,077円			424,077	円 0円		0円	2,166 kg		
	(2) 申	(2)申請理由									
	理由	当座	図の生活費等 対		光熱水費等 食糧支援		糧支援	その他		合計	
	件数		0		5	200			2	207	
事業の効果	(1) 現行制度では支援が困難な生活困窮世帯に対して援護金を支給または立替をすることで、世帯の窮状を救うことができ自立と生活の安定化を図ることができた。 (2) 事業を通して、沖縄市の保護課やパーソナルサポートセンター、地域包括支援センター等の関係機関との連携協力ができた。										
課題	安定的な財源の確保										
備考											

事業名 1 ————————————————————————————————————	(22-①)沖縄市障がい者社会参加促進事業―2							
事業名2	要約筆記者養成事業							
担当課	地域福祉係							
事業の目的	要約筆記者を養成し、聴覚、言語機能、音声機能、その他の障がいの ため、意思疎通を図ることに支障がある障がい者及び障がい児の福祉の 増進を図る。							
事業の内容	聴覚障害、聴覚障害者、とりわけ中途失聴・難聴者の生活及び関連する福祉制度や権利擁護、対人援助等についての講義・実技指導を通し、 難聴者の多様なニーズに対応できる要約筆記者を養成する。							
事業の効果	(1) 要約筆記者養成講座の実施 ①期 間:令和5年5月9日~令和6年1月16日 実施:全39回(85時間) ②受講者数 (a) パソコンコース 11名 (b) 手書きコース 7名 ③修了者数 (a) パソコンコース 6名 (b) 手書きコース 4名 ④年間参加延べ人数 (a) パソコンコース 292名 (b) 手書きコース 166名 (2) 現任研修の実施 ① 期 間:令和6年1月23日~2月27日 実施:全7回(14時間) 受講者延べ人数 (a)パソコンコース:20名 (b)手書きコース :7名 (c)合同 :32名 ② 参加者延べ人数合計:59名 (3) 広報活動…FMコザ「社協アワー」へ出演し事業の広報を行った。計2回出演							
課題	受講生の確保と、利用者への周知のための広報活動。							
備考	※沖縄市からの受託事業。							

事業名 1	(22-②)沖縄市障がい者社会参加促進事業-2						
事業名2	意思疎通支援事業						
担当課	地域福祉係						
事業の目的	聴覚、言語機能、音声機能、視覚その他の障がいのため、意思疎通を図ることに支障がある障がい者及び障がい児(以下「聴覚障がい者等」という。)のために手話通訳、要約筆記者の方法により聴覚障がい者等とその他の意思疎通を仲介する手話通訳士、手話通訳者、手話奉仕員(以下「手話通訳者等」という。)、要約筆記者、要約筆記奉仕員(以下「要約筆記者等」という。)の派遣を行いその意思疎通の円滑化を図ることを目的とする。						
事業の内容	要約筆記者等の派遣 <派遣例> 医療・保健機関での診療、公的機関での各種手続き、講演会への 参加などの社会参加活動等						
事業の効果	(1) 要約筆記者等の登録 派遣登録数: 34名 (要約筆記者 23名、奉仕員 11名) (2) 要約筆記者・奉仕員の派遣 依頼件数: 23件 取り下げ: 0件 派遣件数: 23件 (3) 派遣の内訳 ① ノートテイク: 0件 ② 手書き OHC: 2件 ③ パソコン全体投影: 21件 計23件 (4) 派遣延べ人数: 77人						
課題	派遣登録者のスキルアップ研修及び情報提供 通訳方法の調査研究						
備考	※沖縄市からの受託事業。						

事業名 1	(23)生活福祉資金貸付事業								
事業名2	·								
担当課	福祉総合相談係								
事業の目的	低所得者世帯などに対し、民生委員と連携をとりながら低利または無利子での生活福祉資金の貸付を行うことで、世帯の経済的自立を図る。 〈沖縄県社会福祉協議会との受託契約〉								
事業の内容	 (貸付資金の種類> (1) 緊急小口資金 (2) 福祉費 (3) 教育支援資金 (4) 総合支援資金 (5) 不動産担保型生活資金 (6) 臨時特例つなぎ資金 (7) 特例貸付資金(緊急小口資金・総合支援資金) 								
	(1) 相談・貸付件数及	び貸付実績	ŧ						
	資金区分	相談件数	貸付件数	貸付決定額	内容				
	緊急小口資金	548	14	1,206,000	一時的困窮世 帯への貸付				
	福祉費	747 16 10,207,500							
	教育支援資金	493	32	15,365,900	大学等への進 学費用貸付				
	総合支援資金	160	2	1,226,000	失業者等へ の貸付				
	不動産担保型生活資金	38	0	0					
	臨時特例つなぎ資金	0	0	0					
事業の効果	特例緊急小口(コロナ)	8	0	0					
予未 ♥クが入	特例総合支援(コロナ)	4	0	0					
	その他	0							
	計	2,524	64						
	(2) 生活福祉資金事務局審査会 48 回(承認件数 48 件) 参加者:事務局長、課長、担当職員								
	(3)償還相談 3,386 件								
	(4) 沖縄市パーソナルサポートセンター(生活困窮者自立支援事業)との連携・協力 *支援調整会議等への参加 22 回 *生活困窮世帯の支援に関しての連絡調整(随時)								
課題	コロナ特例資金の償還相談が増える見込みである。アウトリーチ含め相 談体制を強固にするための職員体制の構築。								
備考	※詳細については、巻末資料⑩に記載。※沖縄県社会福祉協議会からの受託事業。								

事業名1	(24)高齢者居住サポートモデル事業
事業名2	
担当課	権利擁護係
事業の目的	賃貸住宅への入居に困窮している高齢者に対して、入居支援及び居住継続支援等を行い、賃貸住宅への入居の機会の確保及び入居後の安定した居住の継続を図り、地域での安定した生活の推進及び福祉の増進に寄与する。
事業の内容	(1) 入居支援(申請件数) 23 件 ア 賃貸住宅探し イ 賃貸住宅探し イ 賃貸住宅の賃貸人との賃貸借契約の支援 ウ その他入居に際して必要な支援 (2) 居住継続支援(入居契約) 5 件 ①24 時間電話相談支援 ②その他居住を継続するうえで発生する問題等に対する支援 (3) 入居保証 受託事業者が賃貸借契約上の賃借人が負うべき金銭責務を対象者と 受託事業者が締結する賃貸借契約の規定のとおり保証する。
事業の効果	令和5年度は申請件数が23件で、内5件が入居契約に至った。その結果、高齢者が安心して地域生活を継続できる住環境に移ることができた。 自身で見つけて取り下げ4件あり、次年度引き続き物件検索が21件 (昨年度の継続者含む)
課題	申請者が増えているが、緊急連絡先さえない方が出現している。緊急 連絡先、連帯保証人のいない方の住まい探しが課題である。
備考	

事業名1	(25)沖縄市法人後見受任事業
事業名2	
担当課	権利擁護係
事業の目的	本会が法人組織として、判断能力が不十分な認知高齢者や障がい者等の後見人等を受任するとともに、市民の権利擁護意識を高めるために必要な広報・啓発活動を行い、「社会的包摂」推進に寄与する。
事業の内容	 (1) 受任件数 22件(後見17件、保佐2件、補助1件、監督2件) ① 新規受任件数 5件 ② 終了件数 0件 ③ 成年後見監督 2件(市民後見人2名) (2) 後見活動状況 ご本人面会等 3,098件 (3) 夜間・休日対応 34件 (4) 専門員の育成会議、研修会参加 2回
事業の効果	(1)適切な金銭管理及び身上保護を行うことにより認知高齢者や障がいのある被後見人等の権利擁護を図ることができた。 (2) 困難性の高い事案については、法人内の複数職員や他専門職等との連携協力により適切な支援ができた。 (3)法人後見サポーターの活用や市民後見人等の養成に関わることにより、市民参加の権利擁護支援体制の構築を図ることができた。
課題	成年後見監督人としての役割を踏まえての、新規の受任調整。
備考	※詳細については、巻末資料⑪に記載。

事業名1	(26)沖縄市市民後見推進事業
事業名2	
担当課	権利擁護係
事業の目的	誰もが住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らせる地域づくりをめざすため、認知症、知的障がい者、精神障がい者等により判断能力が不十分な人が成年後見制度を適切に利用できるしくみづくりを進めるとともに、地域福祉の観点から、市民が後見業務に新たな担い手として適切に活動できるよう支援し、成年後見制度の利用促進を図る。
事業の内容	(1) 法人後見サポーター及び日常生活支援員の派遣 ①登録者数 54 名 うち活動者 13 名 ① 新規マッチング 法人後見サポーター11 件/生活支援員 11 件 ② 派遣回数 法人後見サポーター149 回/生活支援員 160 回 (2) 法人後見サポーター養成講座の開催 期間:令和5年8月16日~令和6年3月6日 計16回 受講者数:延べ382名 (3) 成年後見関連事業運営委員会の開催 ① 委員7名 ②委員会4回開催 (4) 法人後見サポーター連絡会 全10回開催 参加者数67名 (5) 専門員の育成、出前講座派遣 各種会議・研修会への参加・派遣 7回
事業の効果	 (1)法人後見サポーター養成講座を通して、市民へ成年後見制度について理解する場を提供することができた。 (2)法人後見サポーター養成講座を開催し、22名の方が参加し、22名の方が修了することができた。次年度は、法人後見サポーターとしての活動を勧めることができる。 (3)法人後見サポーターと被後見人等へのマッチングを行い、実際に活動者が増えた。 (4)法人後見サポーター連絡会を開催し、法人後見サポーターが活動する中で疑問や課題を話し合う場を設定しモチベーションアップができた。
課題	市民後見人候補者の増員と、フォロー体制の充実。
備考	※沖縄市からの受託事業。

事業名 1	(27)高齢者金銭管理等相談事業
事業名2	
担当課	権利擁護係
事業の目的	判断能力が低下したため金銭管理の支援が必要な高齢者等について、相談支援を行い、必要に応じて成年後見制度、日常生活自立支援事業等に繋げ、高齢者の財産や権利を擁護することにより、地域において安心して生活が送れるように支援する。
事業の内容	(1) 金銭管理に関する相談業務 ※ (件) は実数 相談総数 825 件/ (106 件)
事業の効果	(1) 金銭管理に関する相談業務を通し、高齢者の権利擁護や消費被害等の防止に努めた。 (2) 成年後見制度や日常生活自立支援事業の利用に繋がるまでの間や緊急を要するケースに対して、専門員が金銭管理支援を応急的に行うことにより、制度や契約締結までの高齢者の在宅生活を支えた。 (3) 成年後見制度勉強会を開催し、成年後見制度や権利擁護の広報啓発を図ることができた。 (4) 成年後見専門相談という市民や関係者が気軽に相談できる窓口を継続することができた。
課題	日常生活自立支援事業・成年後見制度の利用に至らない方への より積極的な支援。成年後見制度の広報啓発
備考	※詳細については、⑫に記載。 ※沖縄市からの受託事業。

事業名 1	(28)日常生活自立支援事業
事業名2	
担当課	権利擁護係
事業の目的	沖縄市内の認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等のうち判断能力が不十分な方に対して、福祉サービスの利用に関する援助等を行うことにより、地域において自立した生活が送れるよう支援することを目的とする。
事業の内容	(1) 福祉サービスの利用に関する援助福祉サービスについての説明、利用・終了手続き、苦情解決制度の利用等を援助する。 (2) 日常的金銭管理に関する援助家賃、公共料金、税金、医療費等の支払い、年金・手当などの受取り、預貯金の出し入れなどを援助する。 (3) 書類等の預かりに関するサービス通帳、印鑑、権利証等の預かりサービスを行う。 (4) 日常生活自立支援事業運営委員会の設置、運営 (5) 生活支援員研修会及び派遣
事業の効果	令和5年度は、新規契約者数11件、終了件数8件、実利用者数は65件(令和6年3月31日現在)となった。 令和5年度は、専門員2名と正規職員(兼務)1名、計3名で対応。 その結果、正規職員で利用者を担当することで新規の相談に取り組むことができ、新規契約数も市町村化されて過去最高の件数となった。
課題	それでも待機者は増加する一方である。高齢者金銭管理等相談事業担当者や待機者の関係者と連携しながら契約の間を繋げている。 事業実施に必要な委託費の確保含め事業のあり方について、委託先の県社協との調整を継続する。
備考	※詳細については、巻末⑬に記載。 ※沖縄県社会福祉協議会からの受託事業。

3. 巻末資料

巻末資料①

(1) 正副会長会の開催

第1回正副会長会

期 日:令和5年6月6日 午後2時

場 所:沖縄市社会福祉センター 会議室

協議題:理事会並びに評議員会に提案する事項の検討

- 1. 令和4年度事業実績報告書について
- 2. 令和4年度資金収支計算書について
- 3. 令和5年度資金収支一次補正予算(案)について
- 4. 役員候補者選任(案)について
- 5. 評議員候補者補充選任(案)について
- 6. 評議員選任・解任委員会委員補充選任(案)について
- 7. 事務局規程一部改訂(案)について
- 8. 定時評議員会の開催(案)について
- 9. 令和5年度第2回理事会の開催(案)について その他、報告事項
- 1. 会長及び常務理事の職務の遂行状況について
- 2. 2023沖縄市福祉まつり(案)について

第2回正副会長会

期 日: 令和5年12月15日 午前10時

場 所:沖縄市社会福祉センター ゆい工房

協議題:理事会並びに評議員会に提案する事項の検討

- 1. 令和5年度資金収支第2次補正予算書(案)について
- 2. 職員給与規程の改正(案)について
- 3. 就業規則の改正(案)について
- 4. 任期付き職員就業規則の改正(案)について
- 5. 福祉サービス苦情解決第3者委員の任命 (案)について
- 6. 臨時職員(一般事務)の給与規程改定(案)について
- 7. パートタイマーの時給改定(案)について
- 8. 報酬及び費用弁償に関する規程の改定(案)について
- 9. 令和5年度第2回評議員会の開催日時、場所及び議事に付すべき事項について その他
- 1. 会長及び常務理事の職務の遂行状況について

(2) 理事会の開催

第1回理事会

期 日:令和5年6月12日

- 1. 令和4年度事業実績報告について
- 2. 令和4年度決算報告・監査報告について
- 3. 令和5年度資金収支一次補正予算(案)について
- 4. 役員の補充選任(案) について
- 5. 評議員候補者の補充選任(案)について
- 6. 評議員選任・解任委員の補充選任(案)について
- 7. 事務局規程一部改訂(案)について
- 8. 令和5年度定時評議員会の開催(案)について

- 9. 令和5年度第2回理事会の開催(案)について報告事項
- 1. 会長及び常務理事の職務の遂行状況について
- 2. 2023沖縄市福祉まつりについて

第2回理事会

期 日:令和5年6月27日 午後5時場 所:沖縄市社会福祉センター 会議室

協議題:1.会長、副会長及び常務理事の選定について

第3回理事会

期 日:令和5年12月18日 午後2時30分場 所:沖縄市社会福祉センター ゆい工房

協議題:1. 令和5年度資金収支第2次補正予算書(案)について

2. 職員給与規程の改定(案)について

3. 就業規則の改正(案)について

4. 任期付き職員就業規則の改正(案)について

5. 福祉サービス苦情解決第3者委員の任命(案)について

6. 臨時職員(一般事務)の給与改定(案)について

7. パートタイマーの時給改定(案)について

8. 報酬及び費用弁償に関する規程の改定(案)について

9. 令和5年度第2回評議員会の開催日時、場所及び議事に付すべき事項について

第4回理事会

期 日:令和6年2月15日 午前10時場 所:沖縄市社会福祉センター 会議室

協議題:1. 令和6年度沖縄市社会福祉協議会補助金(人件費)の減額最終内示について

2. 今後の沖縄市社会福祉協議会の取り組み(案)について

第5回理事会

期 日:令和6年3月13日 午後3時場 所:沖縄市社会福祉センター 会議室

協議題:1. 令和5年度資金収支第3次補正予算書(案)について

2. 令和6年度事業計画書(案)について

3. 令和6年度資金収支予算書(案)について

4. 臨時職員の就業規則の一部改訂(案)について

5. パートタイマーの就業規則の一部改訂(案)について

6. 役員等賠償補償への加入及びこれに伴う保険料負担(案)について

7. 令和5年度第3回評議員会の開催日時、場所及び議事に付すべき事項についてその他

1. 令和6年度沖縄市社会福祉協議会組織構図 (案) について

2. 会長及び常務理事の職務の遂行状況について

(3) 評議員会の開催

令和5年度定時評議員会

期 日:令和5年6月27日

場 所:沖縄市福祉文化プラザ 交流ホール 協議題:1. 令和4年度事業実績報告について

2. 令和4年度決算報告について(監査報告書添付)

- 3. 令和5年度資金収支一次補正予算(案)について
- 4. 役員(理事・監事)の選任(案)について

第2回評議員会(決議の省略による開催)

期 日:令和6年1月31日書面による決議

協議題:1. 令和5年度資金収支第二次補正予算(案)について

第3回評議員会

期 日:令和6年3月26日 午前10時場 所:沖縄市社会福祉センター 集会室

協議題:1. 令和5年度資金収支第三次補正予算書(案)について

2. 令和6年度事業計画書(案)について3. 令和6年度資金収支予算(案)について

(4) 監査の実施

顧問税理士監査

期 日:令和5年5月31日 午前9時場 所:沖縄市社会福祉協議会事務所内

出席者:税理士2名、会長、事務局長、職員2名 ※他、会計担当職員出席による月次監査を12回

監事監査

期 日:令和5年6月3日 午後1時30分場 所:沖縄市社会福祉協議会事務所内 出席者:監事2名、事務局長、職員6名

(5) 社会福祉に関する事業への参画及び協力

- ①沖縄市高齢者虐待防止ネットワーク会議
- ②沖縄市要保護児童対策地域協議会
- ③沖縄市障がい者自立支援協議会
- ④沖縄市家庭教育担当者連絡会
- ⑤沖縄市福祉のまちづくり推進懇話会
- ⑥沖縄市手話奉仕員養成講座運営委員会
- ⑦沖縄市地域包括支援センター運営協議会
- ⑧沖縄市認知症初期集中支援チーム検討委員会
- ⑨沖縄市包括的支援体制作り連絡会
- ⑩沖縄市住宅政策基本計画策定協議会
- ⑪沖縄市国土利用計画審議会
- ⑫沖縄市中市街地活性化協議会
- ⑤ 沖縄市交通拠点整備基本構想検討委員会
- ⑭okinawaCITY2023 組織委員会
- ⑤沖縄市国民文化祭及び障がい者芸術・文化祭実行委員会
- 16沖縄市民憲章推進協議会
- 切コザ信用金庫助成金選考委員会
- 18沖縄市自治会加入促進協議会
- 19沖縄市東部海浜開発推進協議会
- 20沖縄市市民部指定管理者選定委員会
- 21沖縄市重層的支援会議
- ②沖縄県市町村社会福祉協議会連絡協議会
- ②中部地区社会福祉協議会連絡協議会
- 24沖縄総合事務局

(6) 職員の研修参加状況

【総務係】

日程	内容	場所	人数
令和5年10月23日	普通救命講習 I	沖縄市消防本部	1
令和5年10月27日	社会福祉法人会計「予算・実践編」	オンライン	1
令和5年11月15日	中社連庶務部会 第2回定例会	宜野湾市社会福祉セ	2
7和3年11万13日	無期転換・定年延長について	ンター	۷
令和6年1月30日	令和 5 年度市町村社会福祉協議会	県総合福祉センター	1
节和 0 年 1 万 30 日	常務理事・事務局長会議	東棟1階 ゆいホール	1
	ユニバーサルツーリズム障がい者接	オキナワグランメー	
令和6年2月2日	遇・観光危機管理セミナー@オキナワ	ルリゾート	1
	グランメールリゾート		
	令和5年度重層的支援体制構築に向		
令和6年2月8日	けた後方支援事業「第2回市町村に	オンライン	1
7和0年2月6日	おける包括的な支援体制づくり推進		1
	セミナー」		
令和6年3月17日	災害ボランティアセンター運営者研	北谷ニライセンター	2
	修会 in 北谷町	40日一ノイビンター	2

【地域福祉係】

日程	内容	場所	人数
令和5年5月8日	沖縄市第一層生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体 調整会議	沖縄市役所	1
令和5年5月15日	沖縄市地域包括支援センター中部北地域ケア会議	沖縄市地域包括支援 センター中部北 会議室	1
令和5年5月17日	支援ポータルサイト「カケハシオキナ ワ」登録説明会	ライフセンタービブ ロス堂	1
令和5年5月23日	沖縄県主催 地域福祉担当者WEB会 議	WEB 会議	1
令和5年5月24日	沖縄市第一層生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体	沖縄市役所	1
令和5年6月7日	沖縄市地域包括支援センター西部南 地域ケア会議	山内公民館	1

A10 = 1 = 0 = 0	7031-101-1-1-1-1-1-1	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	
令和5年6月8日	移動支援についての勉強会	泡瀬第三公民館	1
令和5年6月14日	中部地区社会福祉協議会連絡協議会	沖縄市社会福祉セン	1
	地域福祉推進部会 役員会	ター	±
令和5年6月22日	地域包括支援センターと障がい委託	沖縄市福祉文化プラ	1
740万亿万亿万	相談員 合同勉強会	ਪੱ	1
Δπ.ε. <i>π</i> .ε. Π. 20. Π	中部地区社会福祉協議会連絡協議会	うるま市社会福祉協	4
令和 5 年 6 月 30 日	地域福祉推進部会 役員会	議会	1
A10.5 15 3 D 3 D	社協が取り組む「子ども食堂」との実	沖縄県総合福祉セン	و و
令和 5 年 7 月 7 日 	践研修会	ター	1
A 70 5 5 7 7 7 10 7	要保護児童対策地域協議会 実務者	_\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	
令和 5 年 7 月 10 日 	会議	沖縄市役所 	1
0.45 - / -	 沖縄県理学療法士協会 PT フェア参		_
令和 5 年 7 月 17 日 	加	泡瀬第三公民館 	2
	日本ボランティアコーディネーター		
	 協会オンデマンドボランティアコー		
令和5年7月24日、	 ディネーション基礎研修【e ラーニン		
8月30日	 グ】「ボランティアとコーディネート	ZOOM	1
	 の理解」「ボランティア受け入れのマ		
	ネジメント」		
		ZOOM	
 令和5年8月4日、18	令和5年度 ソラエなは 支援者向け	 沖縄県総合福祉セン	
日、10月6日	研修会不登校・ニート・ひきこもりの	ターゆいホール(3回	1
	背景にあるトラウマケア	目のみ)	
	 中部地区社会福祉協議会連絡協議会	-	
 令和 5 年 9 月 14 日	地域福祉推進部会 定例会「生活福祉	北谷町社会福祉協議	1
	資金貸付事業」について	会	_
	市町村における包括的支援体制づく		
令和5年9月20日	り推進セミナー	ZOOM	2
	沖縄市地域包括支援センター中部北		
令和5年10月19日	一 地域ケア会議	東公民館	1
	沖縄市第一層生活支援・介護予防サー		
令和5年10月24日	/	沖縄市役所	1
△和 F 左 11 巳 20 □	中部地区社会福祉協議会連絡協議会	沖縄市社会福祉セン	4
令和 5 年 11 月 30 日	地域福祉推進部会 定例会「日常生活	ター	1
	自立支援事業」について		

令和5年12月14日	住民参加型在宅福祉サービス団体 全国連絡会 2023 勉強会	ZOOM	1
令和 5 年 12 月 18 日		ZOOM	1
令和6年1月15日	沖縄市暮らしの中のお宝発表会	沖縄市小市民劇場あ	1
令和6年1月19日	中部地区社会福祉協議会 職員研修会 【第一部】福祉教育研修 講演「住民 への福祉教育×学校における福祉教 育」 【第二部】重層的支援体制整備事業研 修 講演「福祉共生社会実現に寄与す る社協の役割〜社会福祉協議会内で の連携の重要性〜」	宜野湾市社会福祉セ ンター	1
令和6年2月9日	第2回 市町村に包括的支援体制づく り検討会	沖縄県総合福祉セン ター	1
令和6年2月10日~ 11日	「市民社会をつくるボランタリーフォーラム TOKYO」 ①居場所づくりの中で「災害」を考えませんか?~普段のつながりづくりからできること~ ②ボランティア・市民活動推進のあり方と未来を考える。 ③10年後の「超ボランティア社会」を想像する。 ④中学生・高校生のボランティア活動発表会~学校での取り組みを知ろう⑤ボランタリーフォーラム第20回記念講演「市民は社会を変えることができるのか?」	東京ボランティア・市民活動センター	1
令和6年3月2日	日本に地域福祉とファンドレイジン グフォーラム 2024	ZOOM	1
令和6年3月4日	企業・団体の地域貢献活動推進セミナ -	アイム・ユニバースて だこホール	1
令和6年3月7日	災害ボランティアセンター運営者研 修in北谷町	北谷町社協	1

令和5年4月~令和 6年3月(第3水曜日 14時~16時)	中部地区社会福祉協議会連絡協議会ボランティア部会	各市町村社協	1
令和6年3月27日	沖縄市地域包括支援センター中部南 地域ケア会議	安慶田公民館	1

【福祉総合相談係】

日程	内容	場所	人数
令和 5 年 4 月 27 日	生活福祉資金貸付事業 新任職員研修会	オンライン	9
令和 5 年 5 月 25 日	令和5年度沖縄市家庭教育担当者連 絡会	沖縄市役所	2
令和 5 年 5 月 26 日	ひきこもり支援における居場所の設置と自治体間連携について	沖縄市役所	2
令和5年6月6日	生活福祉資金特例貸付償還免除等に 関するオンライン説明会	オンライン	8
令和5年6月20日	コミュニティソーシャルワーク研修	アイムユニバースて だこホール	1
令和5年8月4日	ソラエ支援者向研修①	オンライン	4
令和5年8月18日	ソラエ支援者向研修②	オンライン	5
令和5年9月14日	中社連福祉推進部会 「生活福祉資金について」	北谷町社協	5
令和5年9月15日	生活福祉資金貸付事業 担当職員研修会	沖縄県総合福祉セン ター	2
令和5年10月6日	ソラエ支援者向け研修③	沖縄県総合福祉セン ター	2
令和6年1月14日	第35回東京と中途失聴・難聴者のつ どい	東京都	1
令和6年1月22日	令和5年度総合相談·生活支援事例検 討会	東京都	1
令和6年3月5日	令和5年度生活福祉資金償還猶予及 び償還指導に関する研修会	沖縄県総合福祉セン ター	4
令和6年3月18日	令和5年度生活困窮者自立支援研究 協議会	アイムユニバースて だこホール	2

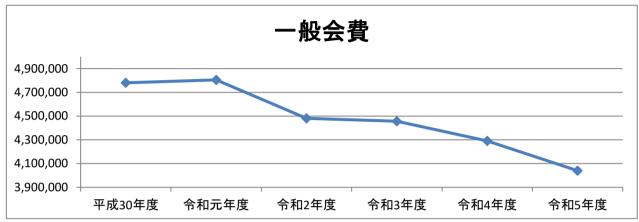
【権利擁護係】

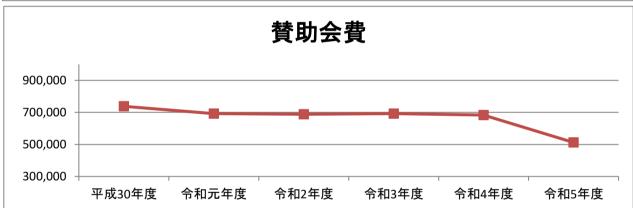
日程	内容	場所	人数
令和5年7月3日	日常生活自立支援事業研究協議会	県社協	1
令和5年9月27日	地方自治体の終活支援における課題 と対策	オンライン	2
令和5年10月30日	日常生活自立支援事業専門員研修会	県社協	2
令和5年11月9日	だれにでも安心して暮らせる地域づ くり居住福祉を考える勉強会	那覇市民協働プラザ	1
令和5年11月10日	法人後見賠償責任保険加入手続き説 明会	オンライン	3
令和5年11月21日	法テラス沖縄・地方協議会	オンライン	1
令和5年11月30日	中社連推進部会(日常生活自立支援事 業について)	市社協	3
令和5年12月19日	日常生活自立支援事業専門員実践力 強化研修会(事例提供)	全社協	1
令和5年9月~12月	日常生活自立支援事業専門員実践力 強化研修会(基礎研修会)	オンライン	1
令和6年1月31日	沖縄県成年後見制度利用促進協議会	オンライン	2
令和6年2月22日	法人後見実施社協情報交換会	県社協	1
令和6年2月26日	精神障がいを抱える人の地域生活を 支えよう〜医療や福祉サービスのあ れこれ〜	オンライン	4
令和6年3月5日	罪に問われた高齢・障害者の地域移行 支援セミナー	オンライン	2
令和6年3月7日	休眠預金事業「居場所の包括連携によるモデル地域づくり」の成果と伴走支援	オンライン	1

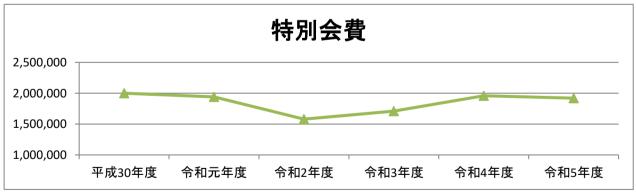
巻末資料②

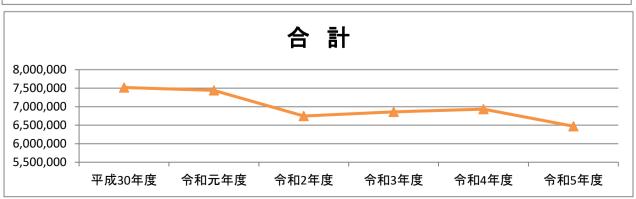
社協会費 会費種別実績の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
一般会費	4,780,900	4,805,000	4,480,319	4,456,880	4,290,760	4,040,070
賛助会費	738,000	692,900	688,890	692,500	683,000	512,270
特別会費	2,000,000	1,940,000	1,580,000	1,710,000	1,960,000	1,920,000
合 計	7,518,900	7,437,900	6,749,209	6,859,380	6,933,760	6,472,340









巻末資料③

令和5年度 沖縄市社会福祉協議会団体助成事業

	団体名		事業名	助成額	内容
1	沖縄市赤十字奉仕団	1	奉仕活動及びボランティア活動	50000	献血・募金活動、地域における防災訓練
2	沖縄市老人クラブ連合会	2	友愛訪問活動	285,000	友愛訪問にかかる活動費(30クラブ)
3	沖縄市更生保護女性会	3	沖縄市更生保護女性会活動費	50,000	施設訪問、パトロールにかかる活動費
4	沖縄市自治会長協議会	4	自治会長研修会	235,000	研修費
5	沖縄市民生委員児童委員協議会	5	民生委員児童委員研修大会	375,000	研修費
	冲砘川氏工安貝 沉里安貝 励硪云	6	民生委員児童委員見守り活動事業	285,000	民児協 活動費
6	沖縄市女性連合会	7	育成指導推奨事業	187,500	活動費、広報費、研修費
7	沖縄市母子寡婦福祉会	8	ひとり親家庭の会員増員活動	100,000	広報費、交流イベント
8	沖縄市手をつなぐ育成会	9	沖縄市手をつなぐ育成会	100,000	活動費、地域交流費、本人活動費、部会活動費
9	手の会 手話サークル	10	サークル活動(手話学習及び普及・交流)	47,500	活動費(学習会・講演会・交流会)
10	沖縄市青少年育成市民会議	11	広報誌作成事業	50,000	広報費
11	沖縄市市民憲章推進協議会	12	児童生徒作文コンクール	12,000	児童生徒作文 受賞者副賞
	あそびの広場ぽてと	13	畑整備費	40,000	土·肥料、備品購入
12	沖縄市カウンセリングボラんティア わたぼうし	14	研鑽講座•学習会	20,000	講座費、広報費
	学校に行きにくい子の親の会「にじ の花」	15	交流事業	20,000	講師料
13	各自治会	16	地域福祉活動費	421,000	戸別募金額(赤い羽根共同募金)の1割
			合 計	2,278,000	

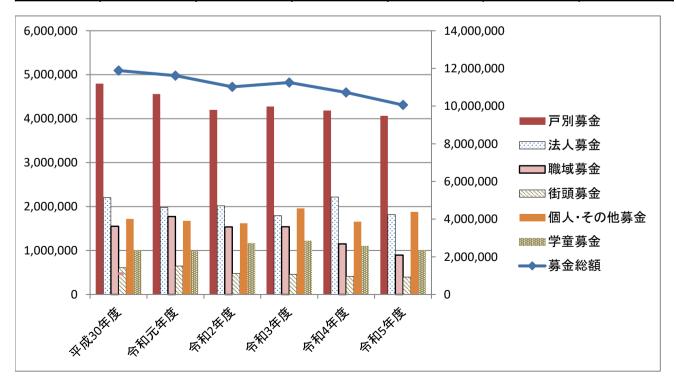
巻末資料④

赤い羽根共同募金 募金種別実績と前年度比較

	令和5年度	令和5年度		前年度		令和5年度
募金種別	募金目標額	募金実績額	募金実績額	増 減 額	比 率	達成率
戸別募金	5,000,000	4,062,970	4,184,900	-121,930	97.1%	81.3%
法人募金	2,973,000	1,817,000	2,217,500	-400,500	81.9%	61.1%
職域募金	2,486,000	894,367	1,149,072	-254,705	77.8%	36.0%
街頭募金	735,000	396,175	409,665	-13,490	96.7%	53.9%
個人・その 他募金	1,865,000	1,879,948	1,658,256	221,692	113.4%	100.8%
学童募金	福祉教育の一環で進めており 目標を設定していません。	1,007,411	1,107,455	-100,044	91.0%	
計	13,059,000	10,057,871	10,726,848	-668,977	93.8%	77.0%

赤い羽根共同募金 募金種別実績の推移

	21.0	, 1111X/\ \frac{1}{1}2			12	
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
募金総額	11,886,244	11,620,858	11,020,507	11,253,140	10,726,848	10,057,871
戸別募金	4,795,518	4,561,480	4,200,550	4,277,240	4,184,900	4,062,970
法人募金	2,203,251	1,976,250	2,018,724	1,792,450	2,217,500	1,817,000
職域募金	1,549,609	1,774,194	1,535,853	1,541,421	1,149,072	894,367
街頭募金	606,236	647,665	475,355	458,052	409,665	396,175
個人・その 他募金	1,717,713	1,675,388	1,621,881	1,960,490	1,658,256	1,879,948
学童募金	1,013,917	985,881	1,168,144	1,223,487	1,107,455	1,007,411



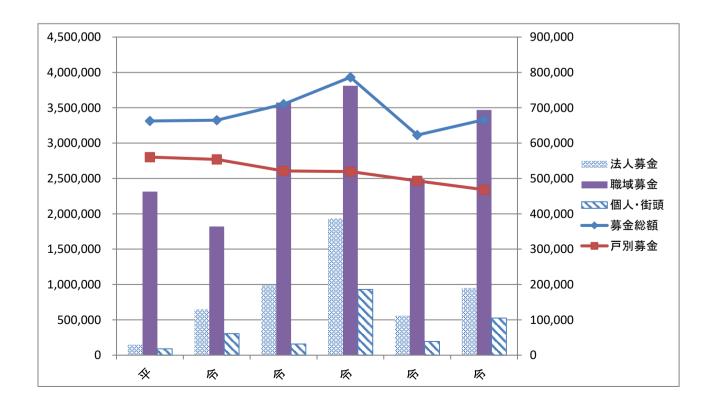
巻末資料⑤

歳末たすけあい募金 募金種別実績と前年度比較

	令和5年度	令和5年度		前年度		令和5年度
募金種別	目標額	募金実績額	募金実績額	増 減 額	比率	達成率
戸別募金	3,000,000 2,341,150 2,465,115 -123,96		-123,965	95.0%	78.0%	
法人募金	400,000	190,000	00 111,800 78,200 169.9%		47.5%	
職域募金	600,000	693,759	498,059	195,700	139.3%	115.6%
個人·街頭	100,000	105,099	39,000	66,099	269.5%	105.1%
小 計	4,100,000	3,330,008	3,113,974	216,034	106.9%	81.2%

歳末たすけあい募金 募金種別実績の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
募金総額	3,313,281	3,323,272	3,550,158	3,931,667	3,113,974	3,330,008
戸別募金	2,802,200	2,768,400	2,606,200	2,596,127	2,465,115	2,341,150
法人募金	30,000	130,000	197,800	387,100	111,800	190,000
職域募金	462,931	363,872	714,500	762,235	498,059	693,759
個人·街頭	18,150	61,000	31,658	186,205	39,000	105,099



巻末資料⑥

■地域見守り活動協定事業所■

- 1. 沖縄ヤクルト沖縄南センター(沖縄市南桃原在)
- 2. 沖縄ヤクルト沖縄知花センター(沖縄市知花在)
- 3. 沖縄ヤクルト沖縄泡瀬センター(沖縄市泡瀬在)
- 4. 沖縄ヤクルト沖縄コザセンター(沖縄市安慶田在)
- 5. 沖縄タイムス沖縄市販売店主会(市内各販売店)
- 6. 琉球新報コザ販売店会(市内各販売店)
- 7. 琉球新報美里販売店会(市内各販売店)
- 8. ダスキンサーヴ九州美里支店(沖縄市美里在)
- 9. 沖縄県中部宅地建物取引業者会(市内各不動産事業所)
- 10. 沖縄郵便局(沖縄市胡屋在)
- 11. 沖縄美里郵便局(沖縄市東在)
- 12. JA 沖縄コザ支店(沖縄市上地在)
- 13. JA 沖縄美里支店(沖縄市美里在)
- 14. 生活協同組合コープおきなわ
- 15. 株式会社まなざし(沖縄市室川在)
- 16. 株式会社 FMコザ (沖縄市中央在)
- 17. 沖縄ラジオ株式会社(沖縄市上地在)
- 18. 第一交通グループ オリオン第一交通株式会社(沖縄市美里在)
- 19. コザ信用金庫(沖縄市上地)
- 20. デイサービスセンターシオン(沖縄市山内在)
- 21. 沖縄ハンズオンNPO(沖縄市宮里在)
- 22. 沖縄市PTA連合会(沖縄市センター在)
- 23. 琉球治療院(沖縄市古謝在)
- 24. 介護支援専門員沖縄市支部(沖縄市与儀在)
- 25. かりゆしシニアクラブ(沖縄市知花在)
- 26. 補聴器のびあ(沖縄市美原在)
- 27. 法人デルソール(沖縄市泡瀬在)
- 28. アイデン(沖縄市登川在)
- 29. 株式会社 サンレー (沖縄市松本在)
- 30. NPO法人友志企画(沖縄市知花在)
- 31. 明治安田生命沖縄市支社(沖縄市住吉在)
- 32.33.34.35 沖縄銀行(美里支店、コザ支店、山内支店、泡瀬支店)

巻末資料⑦

地域での防災関係事業への協力

番号	開催日時	団体名	内 容	参加人数
1	5月12日	山里自治会	事業説明、平時からの備え(100均で揃う防災グッズ)	8
2	5月12日	宮里自治会	事業説明、平時からの備え(100均で揃う防災グッズ)	9
3	5月15日	八重島自治会	事業説明、平時からの備え(100均で揃う防災グッズ)	5
4	5月15日	古謝自治会	事業説明、平時からの備え(100均で揃う防災グッズ)	13
5	5月19日	比屋根自治会	事業説明、平時からの備え(100均で揃う防災グッズ)	9
6	5月21日	与儀自治会 防災訓練	事業説明、平時からの備え(100均で揃う防災グッズ)	26
7	5月30日	吉原自治会	事業説明、平時からの備え(100均で揃う防災グッズ)	9
8	6月15日	コミュニティ広場ゆいゆい	事業説明、平時からの備え(100均で揃う防災グッズ)	17
9	6月30日	包括西部北 健康サロンパンダ	事業説明、平時からの備え(100均で揃う防災グッズ)、避難場所	9
10	7月18日	包括西部南	事業説明、登録状況など	6
11	8月23日	包括中部北 にじカフェ	事業説明、平時からの備え(100均で揃う防災グッズ)	14
12	9月6日	包括中部北 認知症カフェ	事業説明、平時からの備え(100均で揃う防災グッズ)	6
13	9月13日	センター自治会	事業説明、平時からの備え(100均で揃う防災グッズ)	27
14	9月16日	泡瀬第三自治会	事業説明、平時からの備え(100均で揃う防災グッズ)	15
15	9月17日	東桃原自治会	事業説明、平時からの備え(100均で揃う防災グッズ)	24
16	11月2日	高原自治会	沖縄市防災訓練参加(自治会、地域住民での避難訓練)	186
17	1月18日	沖縄市社会福祉大会	事業説明、記念講演	150
18	1月23日	沖縄市社会福祉協議会	市民向け防災講演会	58
19	2月2日	ユニバーサルツーリズム 障がい者接遇・観光危機管理セミナー	事業説明	20
20	2月13日	泡瀬自治会	事業説明、防災グッツ紹介	18
21	2月28日	ピア相談員定例会	事業説明、防災課DIG	16

巻末資料®

令和5年台風6号 沖縄市社協災害ボランティアセンター報告書(最終)

- (1)沖縄市社協災害ボランティアセンター開設期間 8月7日~9月1日(26日間) ※ボランティア派遣については9月22日まで引き続き活動を継続した。
- (2)被害状況調査

市内自治会、地域包括支援センターなどへ FAX にて被害状況・利用希望調査 45件 避難所(沖縄アリーナ)での聞き取り調査 4件

(3) 広報・周知活動

沖縄市社協ホームページ、SNS(ボランティアセンター公式 LINE、X、facebook、ジモティ)、 沖縄市公式 LINE、新聞報道など

- (4) 相談件数 52件
- (5) ニーズ受付・申請件数 37件
 - ①ボランティア派遣件数 25件 ※下見での派遣5件を含む
 - ②職員対応件数 5件
 - ③その他 12件
 - <123依頼内容の内訳> ※重複あり

下見調査24件、屋外の片付け16件、室内清掃2件、家財道具の撤去4件、食料支援5件、 移動支援2件、引越し支援3件、家屋の修繕4件、貸付相談1件、技術支援5件

- ・下見調査 … 被害状況確認のための職員・技術ボランティアによる下見調査。
- ・屋外の片付け … 庭の草木の片付け、ベランダの清掃、ブロックの片付けなど。
- ・食料支援 … 停電により冷蔵庫の食料を廃棄し生活費が不足した。
- ・移動支援 … 避難所や被災後の新居への移動支援。
- ・家屋の修繕 … 窓枠の取り付け、外壁のはがれ等の応急処置。
- ・技術支援 … 漏電対応、アンテナ修理、高所作業、水道復旧など。

<③対応内容の内訳>

対応困難5件、本人対応5件、一般ボランティア対応2件

- ・対応困難 … 技術支援(電気・水道・土木関係)などボランティアでの対応困難なもの。
- ・本人対応 … 本人やご家族等が対応し終了となったもの。
- ・一般ボランティア対応 … 台風と直接関連がないもの。
- (6) ボランティア申し込み人数 55名
 - ①新規ボランティア 31名 ※市内6名、市外18名、県外2名、不明5名
 - ②既登録者 24名 ※団体1件(18名)含む
- (7) ボランティア派遣人数 65名

巻末資料⑧

(8) 担当職員数 10名

※センター長、副センター長、情報収集係、情報発信係、ボランティア受付係、ニーズ受付係、 現場調査係、コーディネート係、オリエンテーション係、資金確保係、物資確保係、他機関と の連絡調整係、行政等との調整係、相談全般係

- (9)休日対応職員数 延べ19名8月11日~8月13日の3日間を午前・午後に分け出勤。
- (10) 事故 0件
- (11)激励・見舞い 3件 スポーツドリンク、食料品などの提供

巻末資料⑨

令和5年度アウトリーチ相談報告書

令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日

相談件数

. –														
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
件数	36	63	31	48	40	32	33	34	5	7	15	18	30	32

利用状況(男女別)

件

	男	女	関係者	他	累計
小計	94	227	13	28	362
%	26.0%	62.7%	3.6%	7.7%	100%

	架電	受電	来所	訪問	他	累計
小計	9	251	60	22	20	362
%	2.5%	69.3%	16.6%	6.1%	5.5%	100%

利用状況(依頼者)

	本人	家族親族	知人隣人	関係機関	企業	社協	地域	その他	累計
小計	251	23	11	26	1	16	7	27	362
%	69.3%	6.4%	3.0%	7.2%	0.3%	4.4%	1.9%	7.5%	100%

相談分野(重複あり)

	生活困窮	不安感	介護	障がい	児童相談	女性相談	男性相談	地域生活	法律	住まい	金銭問題	労働問題
小計	97	65	14	64	26	34	4	85	55	102	22	10
%	14.4%	9.6%	2.1%	9.5%	3.9%	5.0%	0.6%	12.6%	8.2%	15.1%	3.3%	1.5%

	LGBT	その他				/		累計
小計	0	96	\setminus	\setminus				674
%	0.0%	14.2%						100%

対応状況

	受付	実施中	完了	累計
小計	226	83	53	362
%	62.4%	22.9%	14.6%	100%

かけはし無料法律相談(毎月第三木曜日)14:00~15:00 ※40分×3件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
小計	2	3	3	3	2	3	3	2	3	1	3	1	29

沖縄県社会福祉協議会

					1中神宗江之	会福祉協議会
区分	賃	賞還中債権	償還計画額	償還済額	未償還額	達成率
市町村名	件 数	金 額	(円)	(円)	(円)	(%)
国頭村	34	9, 823, 651	8, 730, 761	935, 130	7, 795, 631	10.7
大宜味村	9	732, 525	716, 775	338, 790	377, 985	47. 3
東村	6	1, 741, 860	1, 784, 470	124, 930	1, 659, 540	7.0
今帰仁村	47	14, 407, 440	10, 708, 366	2, 763, 940	7, 944, 426	25.8
本部町	59	20, 999, 760	17, 892, 940	3, 090, 330	14, 802, 610	17. 3
名 護 市	456	130, 014, 217	75, 405, 306	14, 438, 435	60, 966, 871	19. 1
恩納村	25	8, 738, 305	5, 190, 722	492, 517	4, 698, 205	9. 5
宜野座村	6	1, 556, 160	764, 910	340, 070	424, 840	44. 5
金武町	18	6, 723, 798	4, 572, 290	855, 580	3, 716, 710	18. 7
伊江村	2	981, 430	0	0	0	_
伊平屋村	22	17, 522, 147	10, 688, 987	1, 296, 490	9, 392, 497	12. 1
伊是名村	9	3, 069, 952	1, 147, 842	458, 050	689, 792	39. 9
小 計	693	216, 311, 245	137, 603, 369	25, 134, 262	112, 469, 107	18. 3
うるま市	230	59, 214, 845	37, 215, 187	6, 296, 800	30, 918, 387	16. 9
沖縄市	559	173, 954, 754	92, 241, 801	13, 082, 245	79, 159, 556	14. 2
読 谷 村	85	19, 881, 941	10, 489, 797	2, 553, 418	7, 936, 379	24. 3
嘉手納町	22	6, 514, 054	3, 427, 820	266, 810	3, 161, 010	7.8
北谷町	55	13, 463, 525	8, 834, 125	1, 332, 680	7, 501, 445	15. 1
北中城村	35	16, 331, 280	8, 233, 438	2, 027, 768	6, 205, 670	24. 6
中城村	35	13, 395, 080	4, 839, 560	1, 232, 220	3, 607, 340	25. 5
宜野湾市	352	107, 053, 690	70, 754, 836	7, 789, 245	62, 965, 591	11. 0
西原町	125	31, 724, 417	18, 518, 242	4, 908, 511	13, 609, 731	26. 5
浦添市	514	152, 918, 355	112, 677, 617	13, 052, 430	99, 625, 187	11.6
小 計	2,012	594, 451, 941	367, 232, 423	52, 542, 127	314, 690, 296	14. 3
那覇市	1,692	489, 604, 578	375, 356, 051	37, 701, 055	337, 654, 996	10.0
小 計	1,692	489, 604, 578	375, 356, 051	37, 701, 055	337, 654, 996	10.0
豊見城市	137	44, 947, 689	20, 246, 809	4, 354, 460	15, 892, 349	21.5
糸 満 市	307	90, 077, 273	60, 640, 364	6, 676, 100	53, 964, 264	11.0
八重瀬町	50	15, 708, 523	8, 407, 475	3, 620, 360	4, 787, 115	43. 1
南城市	56	16, 644, 213	12, 073, 617	1, 618, 110	10, 455, 507	13. 4
与那原町	66	20, 241, 876	9, 564, 405	1, 975, 159	7, 589, 246	20.7
南風原町	112	32, 880, 292	20, 472, 965	6, 476, 073	13, 996, 892	31. 6
久米島町	45	14, 796, 537	10, 337, 207	2, 839, 570	7, 497, 637	27. 5
渡嘉敷村	1	100, 000	100, 000	0	100, 000	0.0
座間味村	3	1, 580, 835	1, 963, 865	383, 030	1, 580, 835	19. 5
栗国村	0	0	0	0	0	_
渡名喜村	6	2, 661, 280	531, 960	474, 640	57, 320	89. 2
南大東村	0	0	0	0	0	_
北大東村	0	0	0	0	0	
小 計	783	239, 638, 518	144, 338, 667	28, 417, 502	115, 921, 165	19. 7
宮古島市	112	31, 556, 658	29, 549, 923	3, 553, 195	25, 996, 728	12.0
多良間村	1	980, 000	1, 100, 000	120, 000	980, 000	10. 9
小 計	113	32, 536, 658	30, 649, 923	3, 673, 195	26, 976, 728	12.0
石垣市	139	38, 890, 468	40, 496, 388	2, 986, 600	37, 509, 788	7.4
竹富町	6	0	0	0	0	_
与那国町	3	227, 160	538, 720	311, 560	227, 160	57.8
小 計	148	39, 117, 628	41, 035, 108	3, 298, 160	37, 736, 948	8.0
合 計	5, 441	1, 611, 660, 568	1, 096, 215, 541	150, 766, 301	945, 449, 240	13.8

沖縄県社会福祉協議会

						会福祉協議会
区分	作	賞還中債権	償還計画額	償還済額	未償還額	達成率
市町村名	貸付件数	貸付中金額	(円)	(円)	(円)	(%)
国頭村	0	0	0	0	0	1
大宜味村	0	0	0	0	0	_
東村	0	0	0	0	0	_
今帰仁村	0	0	0	0	0	1
本部町	1	50, 200	50, 200	0	50, 200	0.0
名 護 市	5	378, 600	378, 600	0	378, 600	0.0
恩納村	0	0	0	0	0	1
宜野座村	0	0	0	0	0	1
金武町	0	0	0	0	0	1
伊江村	0	0	0	0	0	1
伊平屋村	0	0	0	0	0	1
伊是名村	0	0	0	0	0	1
小 計	6	428, 800	428, 800	0	428, 800	0.0
うるま市	10	863, 200	863, 200	0	863, 200	0.0
沖縄市	14	791, 300	791, 300	0	791, 300	0.0
読 谷 村	0	0	0	0	0	_
嘉手納町	0	0	0	0	0	_
北谷町	1	22, 030	22, 030	0	22, 030	0.0
北中城村	0	0	0	0	0	_
中城村	0	0	0	0	0	_
宜野湾市	19	1, 595, 630	1, 595, 630	0	1, 595, 630	0.0
西原町	3	300, 000	300, 000	0	300, 000	0.0
浦添市	6	428, 410	428, 410	0	428, 410	0.0
小 計	53	4, 000, 570	4, 000, 570	0	4, 000, 570	0.0
那覇市	88	7, 213, 460	7, 256, 460	26, 000	7, 230, 460	0.4
小 計	88	7, 213, 460	7, 256, 460	26, 000	7, 230, 460	0.4
豊見城市	2	133, 000	133, 000	0	133, 000	
糸 満 市	5	351, 000	351, 000	0	351, 000	0.0
八重瀬町	0	0	0	0	0	_
南城市	1	29, 220	29, 220	0	29, 220	0.0
与那原町	0	0	0	0	0	_
南風原町	1	33, 400	33, 400	0	33, 400	0.0
久米島町	0	0	0	0	0	_
渡嘉敷村	0	0	0	0	0	_
座間味村	0	0	0	0	0	_
栗国村	0	0	0	0	0	_
渡名喜村	0	0	0	0	0	_
南大東村	0	0	0	0	0	
北大東村	0	546, 620	546,620	0	546, 620	
小 計 分士自由	9	546, 620	546, 620	0	546, 620	0.0
宮古島市	3	300, 000	300, 000	0	300, 000	0.0
多良間村 小 計	0	200,000	300, 000	0	300, 000	0.0
	3	300, 000	•	0	,	0.0
石 垣 市 竹 富 町	2	87, 100	87, 100 0	0	87, 100	0.0
<u> </u>	0	0	0	0	0	
少 那国門	0 2	87, 100	87, 100	0	87, 100	0.0
				<u> </u>		
合 計	161	12, 576, 550	12, 619, 550	26, 000	12, 593, 550	0.2

沖縄県社会福祉協議会

					一	会福祉協議会
区 分	1	賞還中債権	償還計画額	償還済額	未償還額	達成率
市町村名	件 数	金 額	(円)	(円)	(円)	(%)
国頭村	210	86, 938, 020	10, 148, 100	3, 127, 920	7, 020, 180	30.8
大宜味村	146	59, 045, 910	7, 929, 720	3, 301, 750	4, 627, 970	41.6
東村	86	34, 071, 880	4, 396, 810	727, 630	3, 669, 180	16. 5
今帰仁村	650	278, 333, 490	31, 077, 920	10, 813, 770	20, 264, 150	34.8
本部町	814	325, 033, 810	41, 223, 620	13, 632, 250	27, 591, 370	33. 1
名 護 市	3, 350	1, 242, 116, 350	198, 703, 947	60, 346, 840	138, 357, 107	30. 4
恩納村	925	372, 320, 480	43, 247, 280	16, 782, 060	26, 465, 220	38.8
宜野座村	420	153, 875, 670	26, 066, 930	9, 324, 180	16, 742, 750	35.8
金武町	766	305, 449, 120	41, 831, 440	15, 041, 290	26, 790, 150	36.0
伊江村	127	30, 365, 500	10, 756, 690	4, 526, 680	6, 230, 010	42. 1
伊平屋村	40	12, 817, 720	2, 969, 600	1, 779, 500	1, 190, 100	59. 9
伊是名村	15	5, 304, 360	630, 660	511, 100	119, 560	81.0
小 計	7, 549	2, 905, 672, 310	418, 982, 717	139, 914, 970	279, 067, 747	33. 4
うるま市	5, 990	2, 301, 342, 850	300, 430, 541	100, 098, 570	200, 331, 971	33. 3
沖縄市	10, 420	4, 288, 689, 638	510, 667, 425	150, 643, 684	360, 023, 741	29. 5
読谷村	1, 706	652, 817, 280	90, 098, 603	32, 751, 150	57, 347, 453	36. 4
嘉手納町	658	268, 634, 360	27, 904, 515	9, 745, 710	18, 158, 805	34. 9
北谷町	1, 912	781, 770, 554	96, 687, 071	32, 919, 988	63, 767, 083	34. 0
北中城村	960	397, 674, 790	41, 566, 300	17, 666, 180	23, 900, 120	42. 5
中城村	768	309, 125, 070	39, 037, 690	13, 900, 330	25, 137, 360	35. 6
宜野湾市	6, 004	2, 395, 209, 940	298, 036, 038	93, 210, 550	204, 825, 488	31. 3
西原町	1, 510	621, 299, 908	73, 839, 829	27, 984, 832	45, 854, 997	37. 9
浦添市	7, 762	3, 031, 794, 070	412, 857, 139	133, 009, 850	279, 847, 289	32. 2
小 那	37, 690	15, 048, 358, 460	1, 891, 125, 151	611, 930, 844	1, 279, 194, 307	32. 4
那覇市	25, 036	9, 720, 656, 532	1, 312, 131, 910	393, 389, 205	918, 742, 705	30. 0
小	25, 036	9, 720, 656, 532	1, 312, 131, 910	393, 389, 205	918, 742, 705	30. 0
豊見城市	3, 024	1, 220, 549, 170	156, 968, 585	54, 029, 090	102, 939, 495	34. 4
糸 満 市 八重瀬町	3, 175		167, 288, 495	57, 553, 279 24, 704, 904	109, 735, 216	34. 4
南城市	1, 201	483, 671, 390	61, 054, 627		36, 349, 723	40. 5 36. 5
与那原町	1, 494 1, 034	579, 115, 370 399, 397, 983	81, 514, 967 51, 214, 783	29, 787, 498 17, 068, 730	51, 727, 469 34, 146, 053	33. 3
南風原町	1, 364	504, 376, 510	81, 095, 605	33, 878, 170	47, 217, 435	41. 8
人米島町	1, 304	46, 209, 820	4, 396, 950	1, 773, 630	2, 623, 320	40. 3
渡嘉敷村	34	12, 467, 520	1, 999, 890	176, 670	1, 823, 220	8.8
座間味村	26	9, 262, 990	1, 169, 470	777, 910	391, 560	66. 5
栗国村	13	5, 448, 420	1, 093, 100	489, 930	603, 170	44. 8
渡名喜村	5	1, 529, 220	173, 610	95, 790	77, 820	55. 2
南大東村	3	901, 250	168, 700	43, 750	124, 950	25. 9
北大東村	9	2, 336, 650	546, 550	120, 000	426, 550	22. 0
小計	11, 496	4, 519, 995, 750	608, 685, 332	220, 499, 351	388, 185, 981	36. 2
宮古島市	2, 471	933, 770, 610	141, 065, 518	38, 215, 650	102, 849, 868	27. 1
多良間村	0	0	0	0	0	_
小 計	2, 471	933, 770, 610	141, 065, 518	38, 215, 650	102, 849, 868	27. 1
石垣市	2, 409	859, 603, 821	137, 280, 481	41, 196, 369	96, 084, 112	30. 0
竹富町	143	58, 156, 340	5, 281, 720	1, 888, 280	3, 393, 440	_
与那国町	22	6, 571, 600	1, 123, 925	768, 480	355, 445	68. 4
小 計	2, 574	924, 331, 761	143, 686, 126	43, 853, 129	99, 832, 997	30. 5
合 計	86, 816	34, 052, 785, 423	4, 515, 676, 754	1, 447, 803, 149	3, 067, 873, 605	32. 1
П н	00,010	04, 004, 100, 440	4, 010, 010, 104	1, 111, 000, 149	5, 001, 015, 005	04.1

令和5年度法人後見受任事業実績報告書

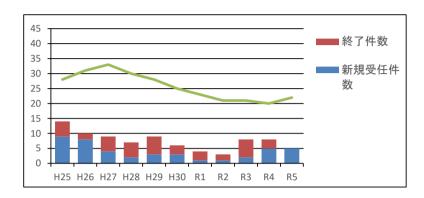
1. 受任状況

①受任件数の推移

<u> </u>												
審判年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	計
新規受任件数	9	8	4	2	3	3	1	1	2	5	5	43
終了件数	5	2	5	5	6	3	3	2	6	3	0	40
受任支援件数	28	31	33	30	28	25	23	21	21	20	22	_

②新規受任状況(障がい等別)

O 1	
高 齢	5
精神障がい	0
知的障がい	0
計	5



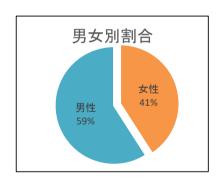
③新規受任状況 (類型別)

O 17177077 1= 17177	94778×12 770 (XXXII)											
類型	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	計
後見	7	7	4	2	2	2	0	1	1	3	5	34
保佐	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
監督	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	3
計	9	8	4	2	3	3	1	1	2	5	5	43

2. 被後見人等の状況

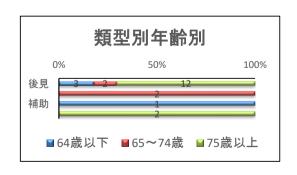
①類型×性別

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
	女性	男性	計
後見	8	9	17
保佐		2	2
補助		1	1
監督	1	1	2
計	9	13	22



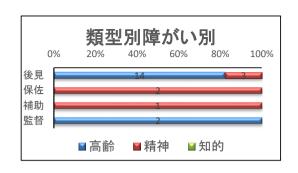
②類型×年齢

	64歳 以下	65~ 74歳	75歳 以上	計
後見	3	2	12	17
保佐		2		2
補助	1			1
監督			2	2
計	4	4	14	22



③類型×障がい等

	高齢	精神	知的	計
後見	14	3		17
保佐		2		2
補助		1		1
監督	2			2
計	16	6	0	22

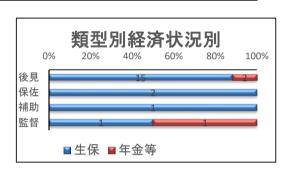


④申立×障がい等

		後	見			保	佐			補	助			監	督		総計
	高齢	精神	知的	計	高齢	精神	知的	計	高齢	精神	知的	計	高齢	精神	知的	計	孙心百 Ⅰ
市長	11	2		13		1		1		1		1				0	15
親族	1	1		2				0				0				0	2
後見人				0		1		1				0	1			1	2
計	12	3	0	15	0	2	0	2	0	1	0	1	1	0	0	1	19

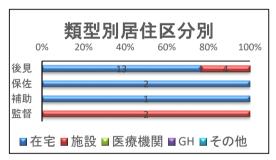
⑤類型×経済状況

② 検エ・ 性の 内が					
	生保	年金等	計		
後見	15	2	17		
保佐	2		2		
補助	1		1		
監督	1	1	2		
計	19	3	22		



⑥類型×居住区分別

	在宅	施設	医療機関	GH	その他	計
後見	13	4				17
保佐	2					2
補助	1					1
監督		2				2
計	16	6	0	0	0	22



Ⅱ. 後見活動状況

1. 業務内容

業務内容	件数
ご本人面会	722
本人・関係者の報告、状況確認、調整	679
生活費等の受け渡し	377
金融機関取引事務手続き	260
その他	225
福祉サービス利用に関する支払い・確認	205
入院・医療に関すること	123
後見監督業務に関すること	63
法人後見サポーター育成、対応	61
福祉サービス利用に関する契約・申込み	51
親族との調整・報告等	51
外出支援、買い物支援	50
家庭裁判所への事務報告・手続き	49
福祉サービス以外の支払い・確認	43

業務内容	件数
住居に関すること	38
福祉サービス利用の更新・変更	30
担当者会議	28
福祉サービス以外に関する契約・申込み	18
土地・不動産に関すること	13
年金・手当・保険等に関すること	3
遺産相続に関すること	3
業務終了後の事務	3
保険料等支払いに関すること	2
債務整理に関すること	1
合計	3098

巻末資料⑪

2.夜間•休日対応状況

①受電状況

時間帯	休日	休日夜間	平日夜間	計
件数	17	3	14	34

②内容等

_ : :				
業務内容				
本人・関係者の報告、状況確認、調整	20			
ご本人面会	6			
金融機関取引事務手続き	4			
後見監督業務に関すること	4			
他5件	9			
合計	43			

巻末資料⑫

令和5年度高齢者金銭管理等相談事業実績報告書

1. 相談件数

14 11 1 2			
	内訳	延件数	実件数
	親族申立に関する支援	0	0
成年後見制度	市長申立に関する支援	6	6
成年後兄嗣及 について	親族後見人に対する支援	5	2
	任意後見人に対する支援	3	1
	その他	25	16
日常生活自立支援事業の	利用支援	3	3
その他金銭管理に関する	相談	544	34
不明		32	11
その他		207	33
	計	825	106

2. 相談者年齡/性別

年齢	男性	女性
①64歳以下	3	14
②65~74歳	7	3
③75~84歳	5	10
④85歳以上	4	8
不明	2	12
計	21	47

3. 相談方法

方法	件数
①電話	376
②来所	42
③訪問・面接	336
④ケース会議等	15
⑤その他	46
計	815

4. 支援内容

又饭竹台	
内 容	件数
①状況確認	87
②関係者との調整	166
③業務調整	41
④金融機関手続き	8
⑤家計管理	34
⑥支払い支援	49
⑦年金/保険等に関する支援	5
⑧本人対応	280
9その他	158
⑩成年後見制度に関する支援	17
合計	845

5. 相談経路別件数

相談経路	件数
①要支援高齢者本人	407
②同居親族	21
③別居親族	24
④友人・知人	2
⑤基幹型包括支援センター	6
⑥地域包括支援センター	86
⑦居宅介護支援事業所	45
8行政機関	81
9障害者相談支援事業所	10
⑩医療機関	9
⑪入所施設	13
⑫介護関連事業所	58
③その他	55
計	817

巻末資料(3)

日常生活自立支援事業実施状況

令和5年度累計

都道府県• 指定都市社協名

沖縄市 社会福祉協議会

令和5年4月1日~令和6年3月31日

1 相談援助件数累計(問い合せ・相談援助件数)

内容		本事業の利用	その他			
対象者 事 項	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	不 明・ その他		合 計
a. 問合せ件数 (制度、事業について)	6	0	1	12	0	19
b. 初回相談件数 (初回相談受付)	13	5	11	6		35
c. 相談援助件数 (ab以外)	341	749	1,083	103		2,276
合計	360	754	1,095	121	0	2,330

⁽注) 本事業においては対象としない身体のみに障害がある者等は記入しないこと。

2 新規契約締結件数累計

事 項	² 者 認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	生活保護 (再掲)	合 計
契約者数	: 0	3	7	1	10	11

⁽注)生活保護の欄には契約締結件数のうち生活保護利用による利用料免除の件数を記入すること。

3 解約件数累計

対象者事 項	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	合 計
終了件数	2	4	1	1	8

解約件数累計の内訳(合計7件)

解約理由	自己管理	死亡	施設引継	親族引継	成年後見制 度へ引継	市社協からの 解約	転居
契 約 者 数	3	3	0	0	2	0	0

4 現在の実利用人数(3月末日現在) ※()内は生活保護人数

/ 事	/ 項	/~	対象: 	者 / _	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	合 計
実	利	用	人	数	6(6)	22(11)	34(28)	3(2)	65(47)